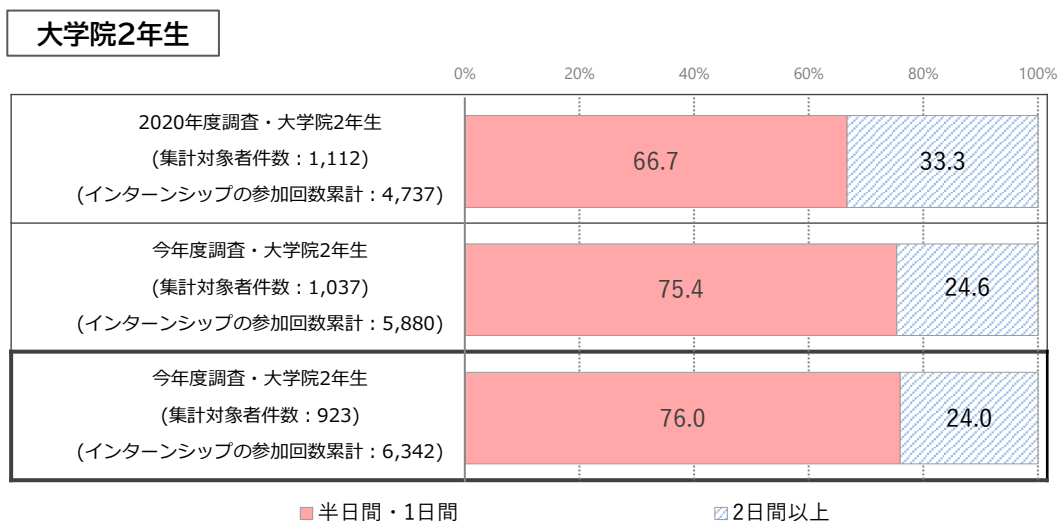
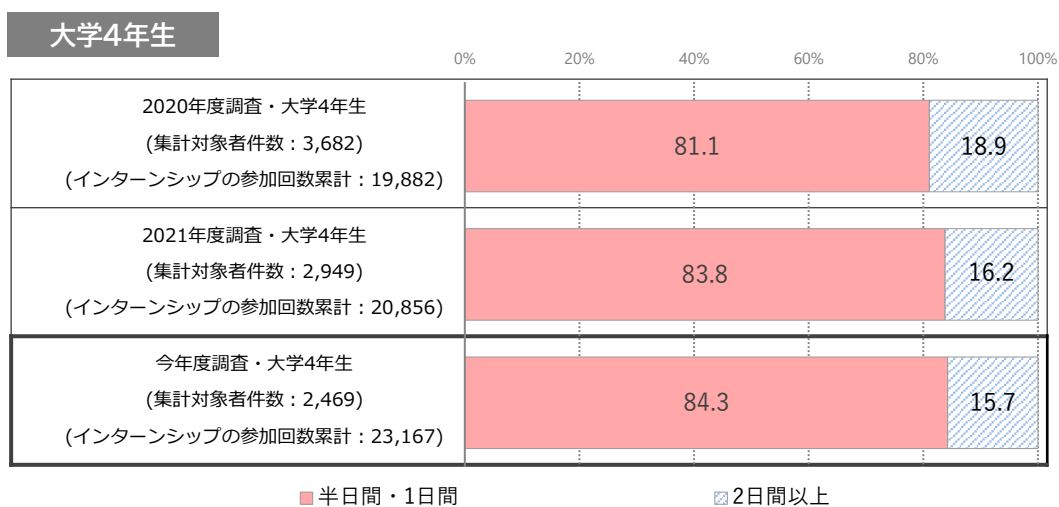
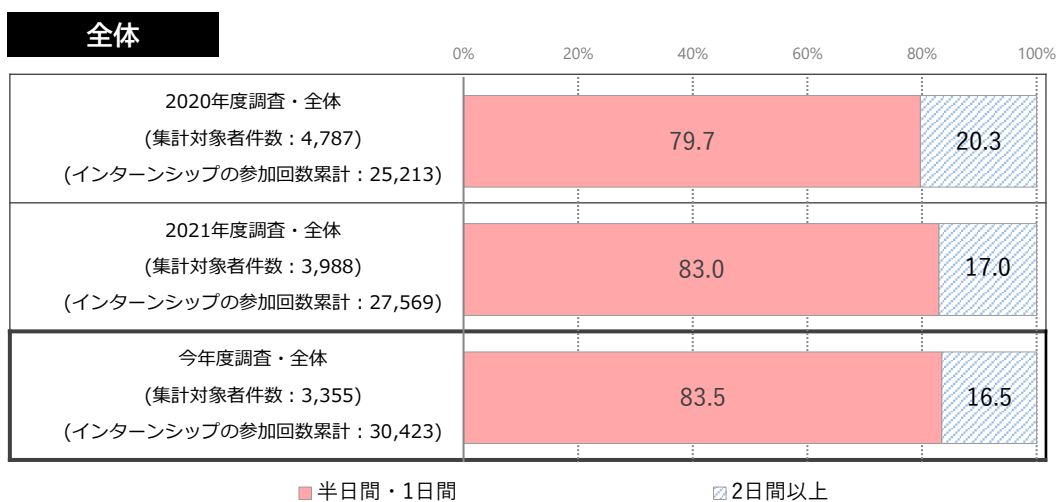


④半日間・1日間のインターンシップ参加状況

すべてのインターンシップの参加回数のうち、半日間又は1日間のインターンシップの参加回数が占める割合は、全体の約8割であった。この割合は、2021年度調査とほぼ同様となっている。

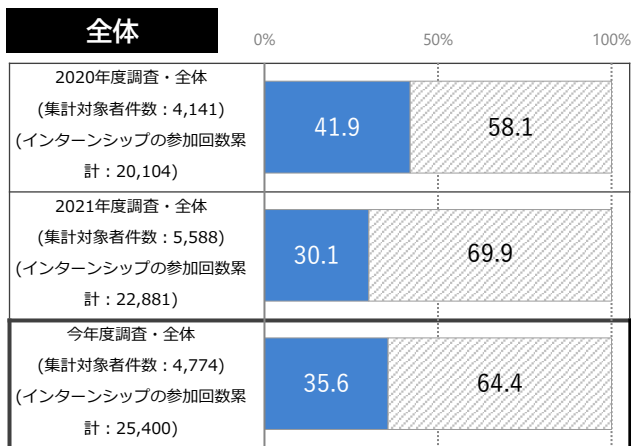


⑤参加したインターンシップの就業体験等との関係

参加したインターンシップのなかで、就業体験等※1を伴っていたかどうかを集計すると、「半日間・1日間のインターンシップ」に関して、就業体験を伴うものだった割合は約4割であり、「2日間以上のインターンシップ」に関しては、約6割となっている。

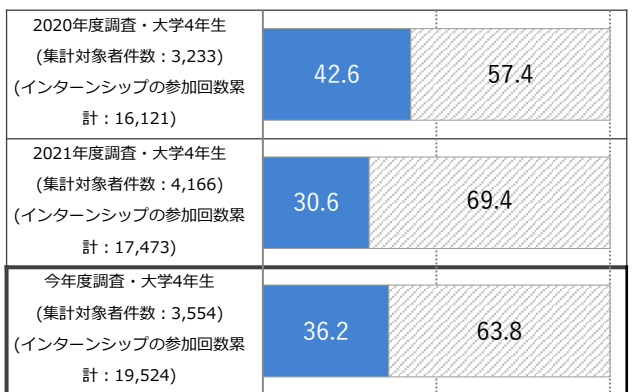
「就業体験等を伴うものだった」の回答割合を2021年度調査と比較すると、「半日間・1日間のインターンシップ」では高くなっている。一方、「2日間以上のインターンシップ」ではやや低くなっている。

半日間・1日間のインターンシップ



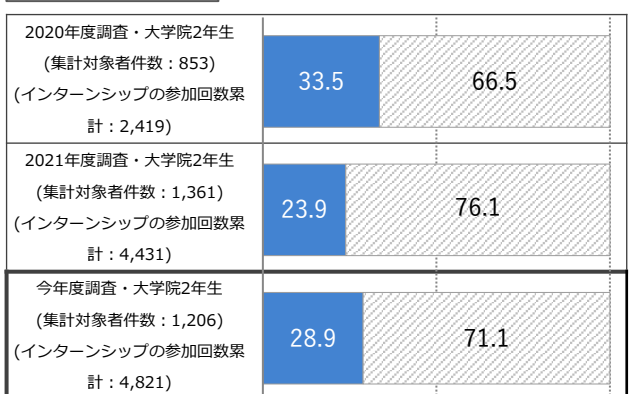
■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった

大学4年生



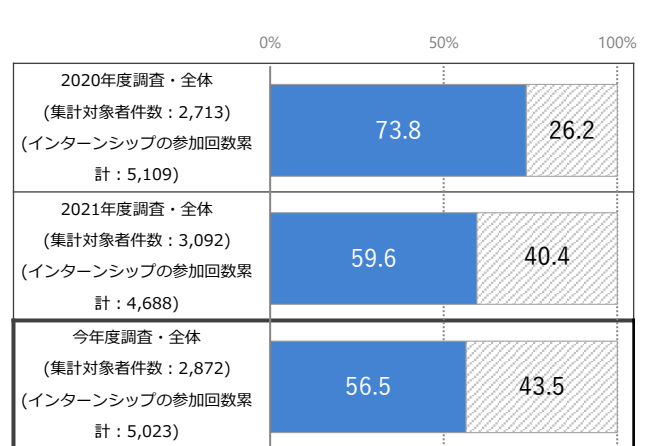
■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった

大学院2年生

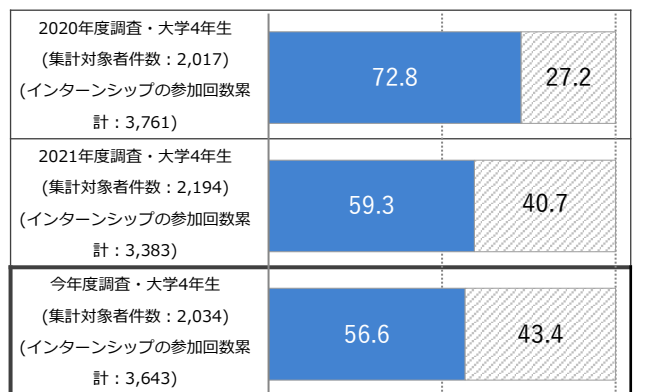


■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった

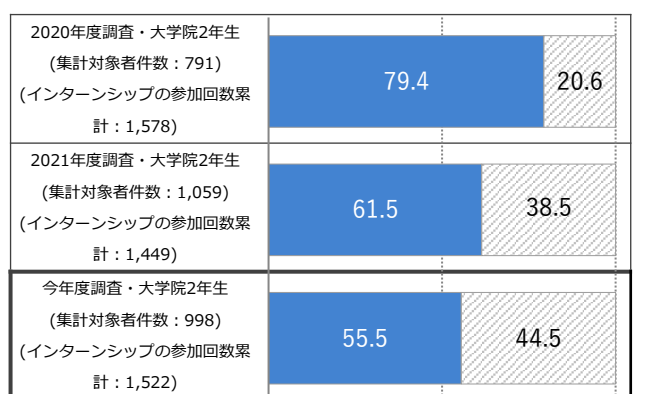
2日間以上のインターンシップ



■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった



■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった



■ 就業体験等を伴うものだった
 □ 就業体験等を伴うものではなかった

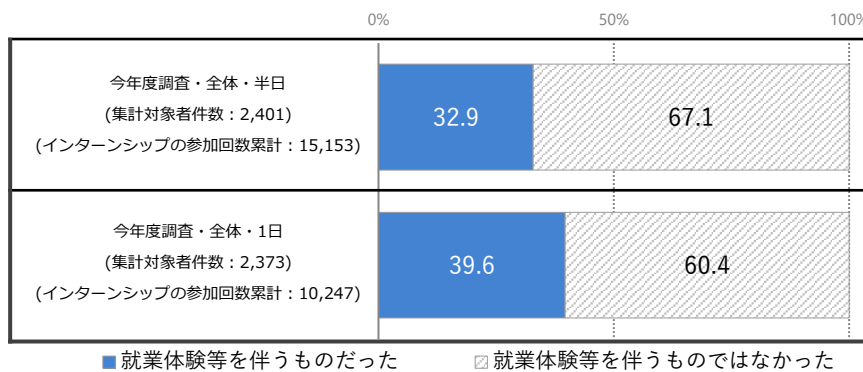
※就業体験とは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。

⑤参加したインターンシップの就業体験等との関係

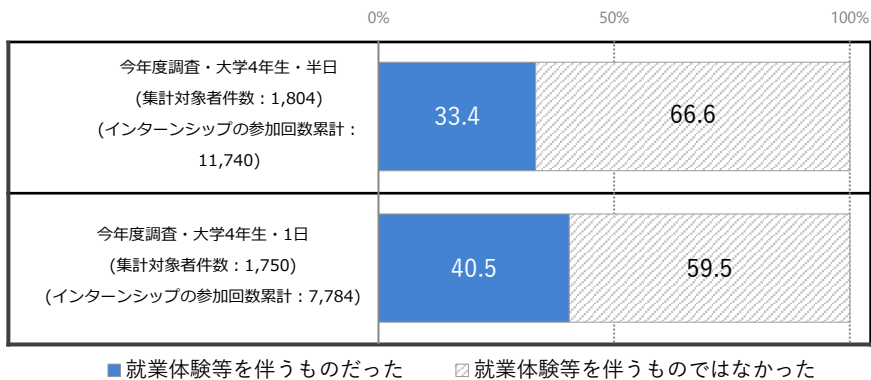
参加したインターンシップのなかで、就業体験等※1を伴っていたかどうかについて、「半日間のインターンシップ」と「1日間のインターンシップ」で集計したものが下記である。

「半日間のインターンシップ」に関して、就業体験を伴うものだった割合は約3割であり、「1日間のインターンシップ」に関しては、約4割となっている。

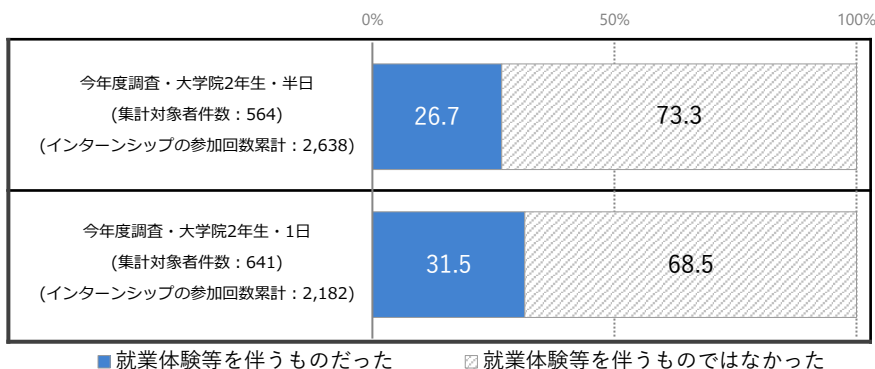
全体



大学4年生



大学院2年生



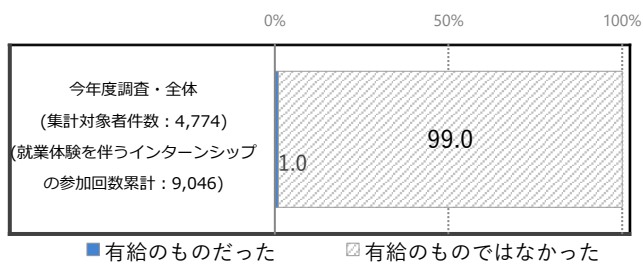
※就業体験とは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。

⑥就業体験を伴ったインターンシップが有給であったかどうか

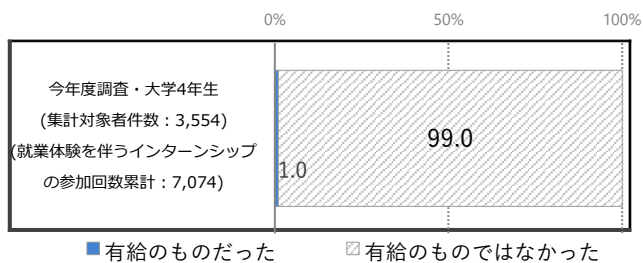
就業体験を伴ったインターンシップのなかで、有給であったものを集計すると、「半日間・1日間のインターンシップ」に関して、有給のものだった割合は1%であり、「2日間以上のインターンシップ」に関しては、12%となっている。大学院2年生に関しては、「2日間以上のインターンシップ」の場合、有給であった割合は約2割となった。

半日間・1日間のインターンシップ

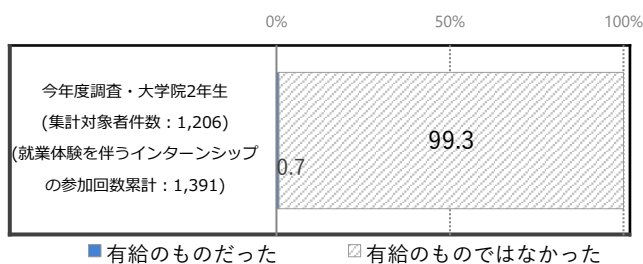
全体



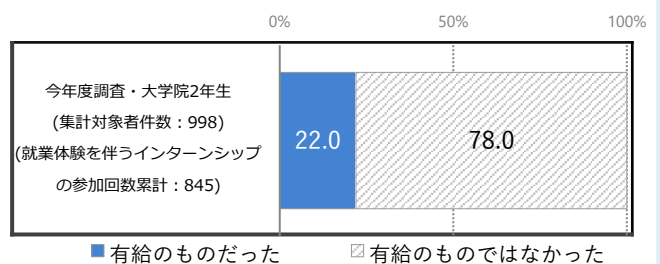
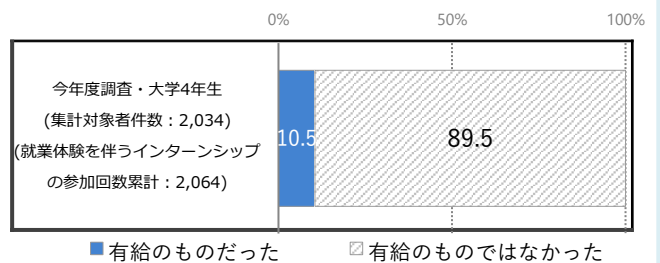
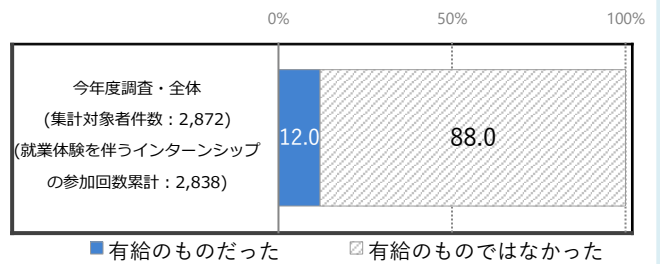
大学4年生



大学院2年生



2日間以上のインターンシップ

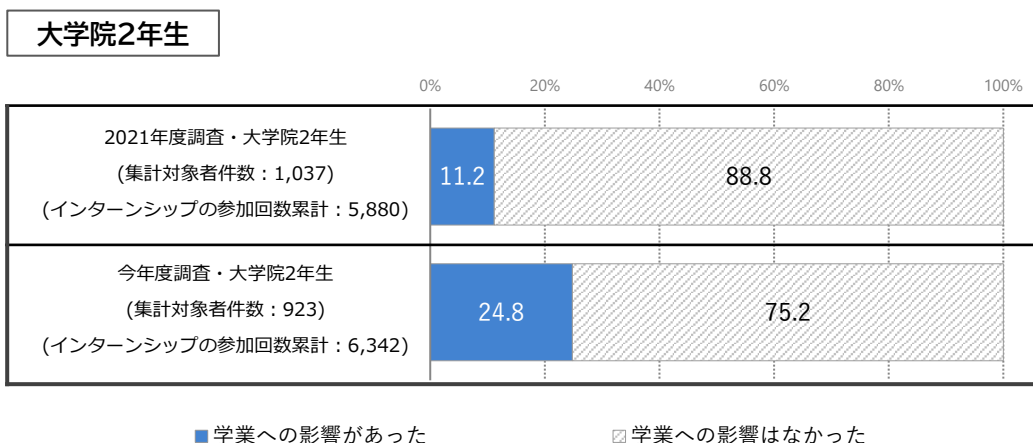
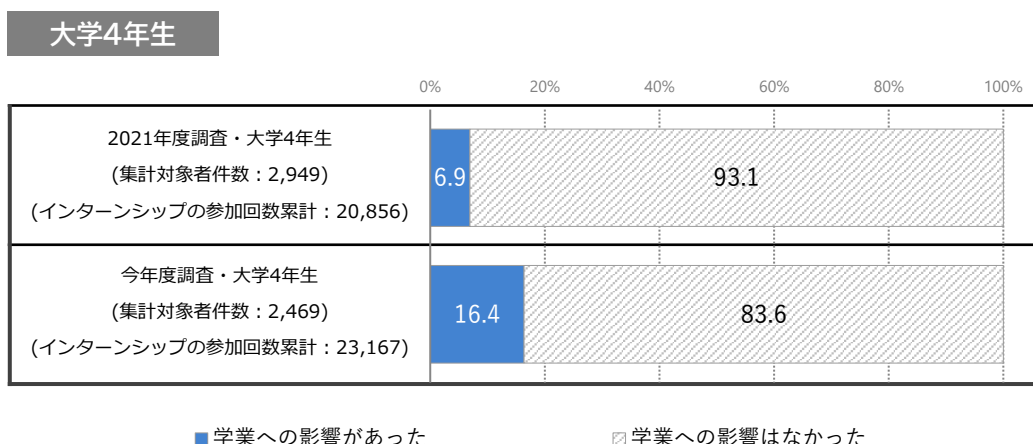
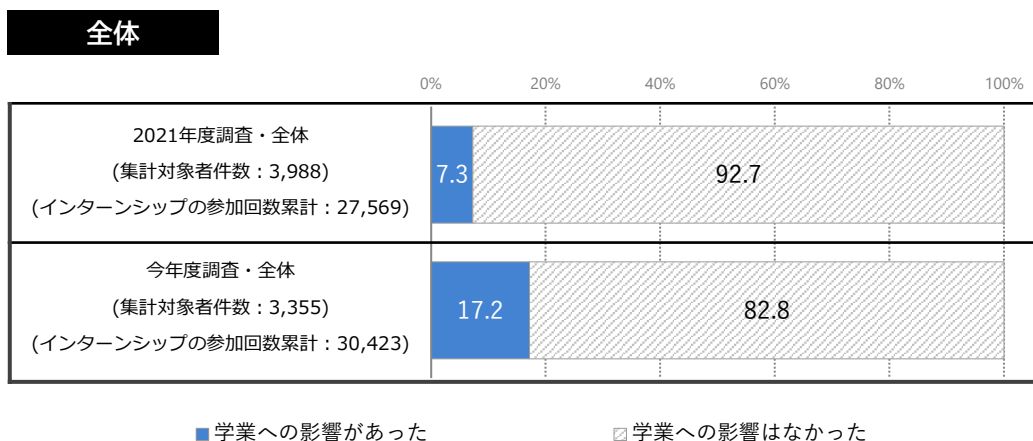


※有給のものとは、企業の業務内容の説明や職場見学のみのもは含まない旨、回答者に案内した上で調査を行った。その上で、就業体験を伴ったインターンシップのうち、有給のものが何件あったかで割合を算出している。

⑦参加したインターンシップの学業(授業)への影響

参加したインターンシップのなかで、学業への影響※1があったかどうかを集計すると、約2割が「学業への影響があった」とした。

2021年度調査と比較すると、「学業への影響があった」とする回答割合が増加した。

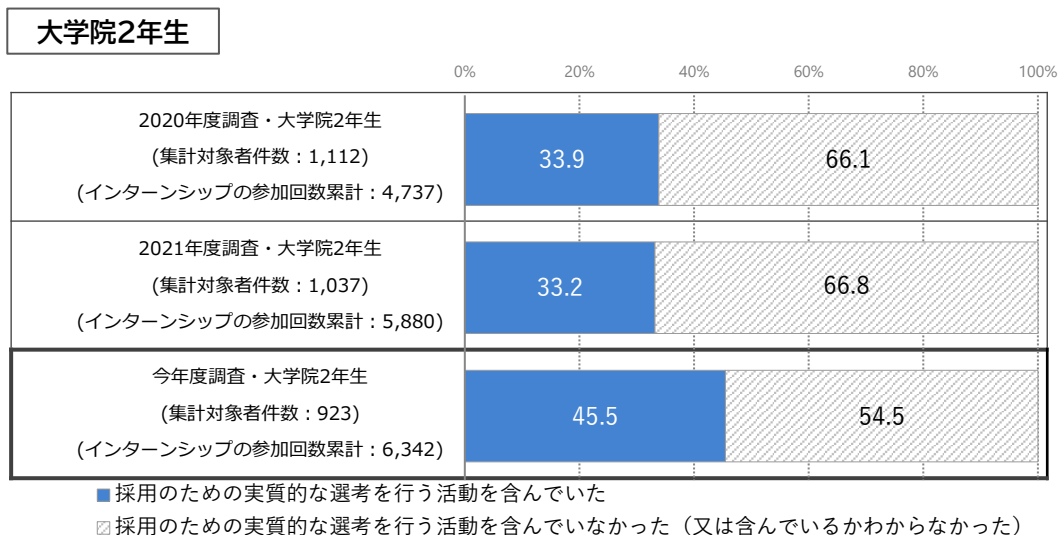
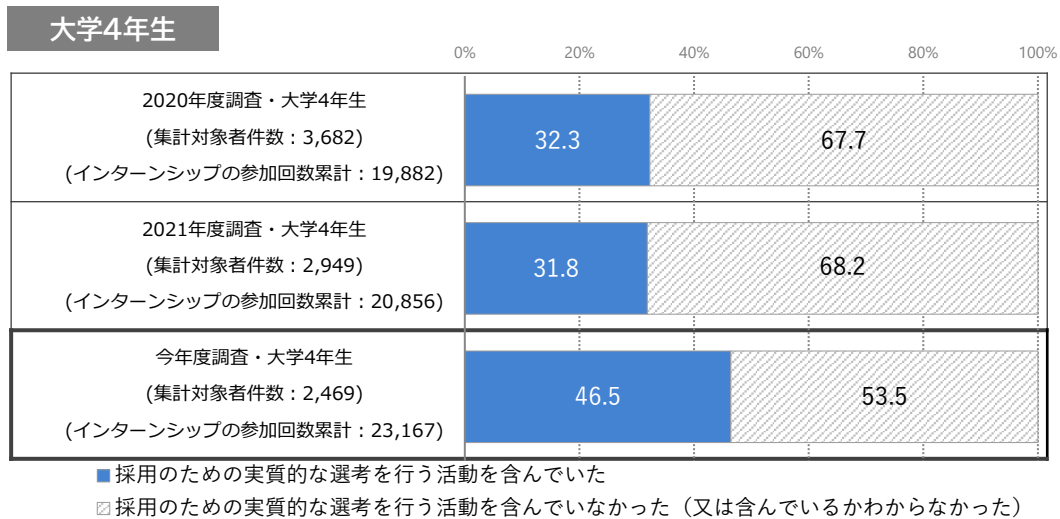
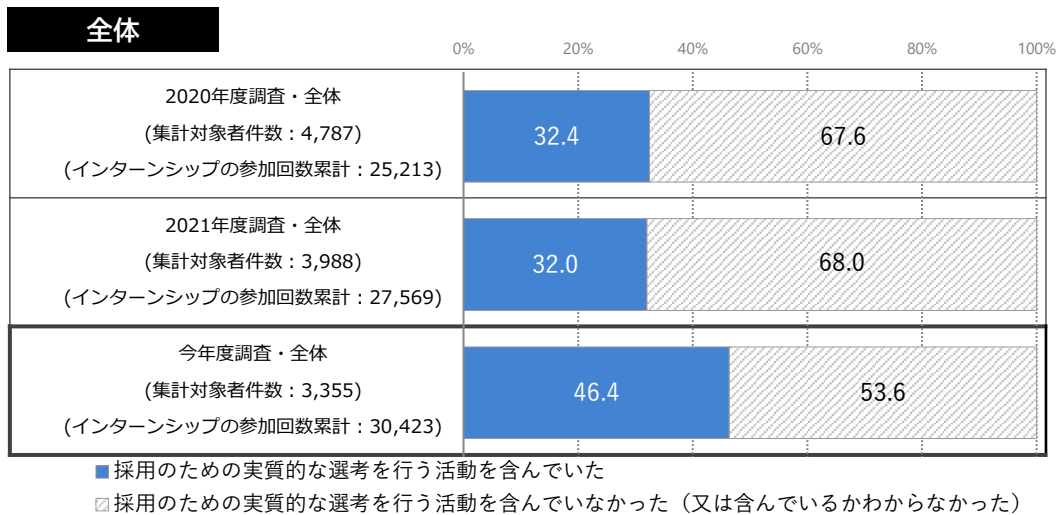


※1：「学業への影響」とは、授業の欠席を伴ったものなど、具体的に影響があったものについて考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。

⑧インターンシップにおける実質的な選考・採用実施の有無

参加したインターンシップのなかで、採用のための実質的な選考を行う活動※1を含んでいたかどうかを集計すると約5割が実質的な選考を行う活動を含むものであった。

2021年度調査と比較すると、採用のための実質的な選考を行う活動を含んでいたとする回答割合が増加した。

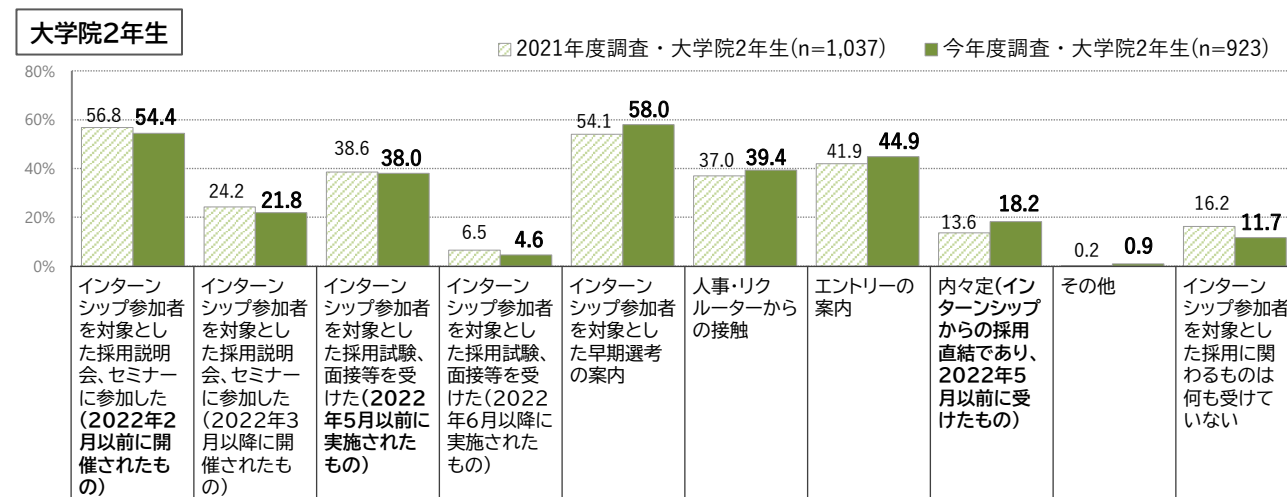
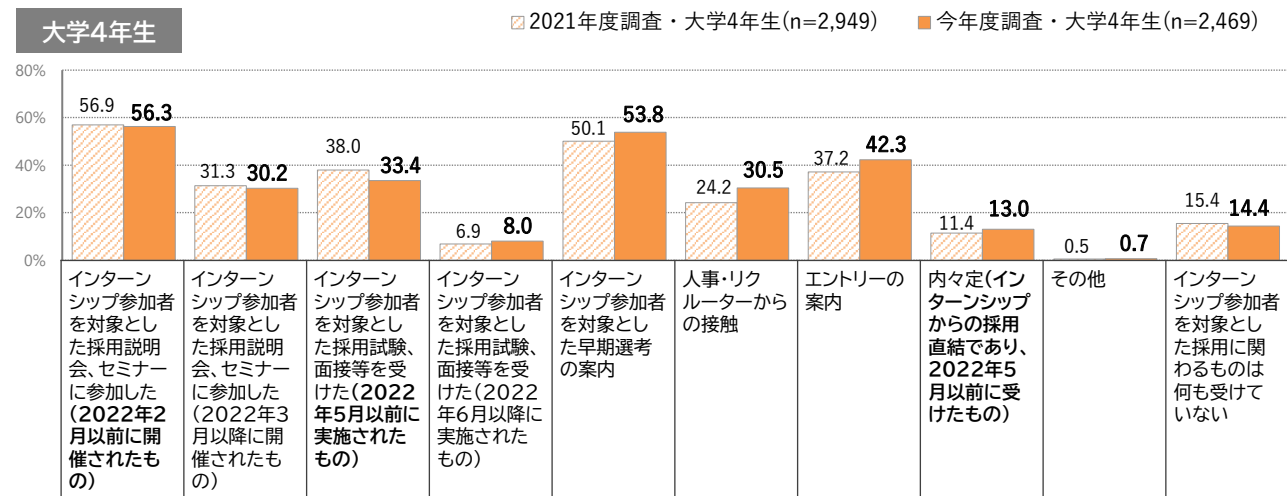
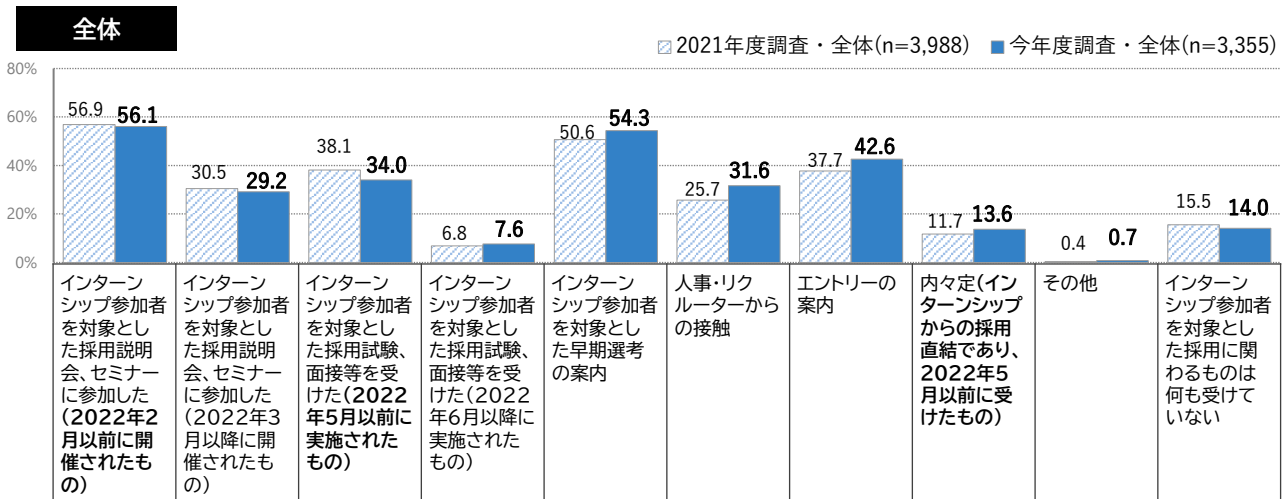


※1：「採用のための実質的な選考を行う活動」とは、インターンシップの参加が採用面接等を受けるための必須条件になっていたり、インターンシップの結果が内々定の獲得に影響したりすることとして考えていただくよう、回答者に案内した上で調査を行った。また、終了後にインターンシップ参加者だけの説明会や採用面接に呼ばれた、試験の案内があったという場合等も含んでいたようにした。

⑨インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象としたアプローチを受けたか

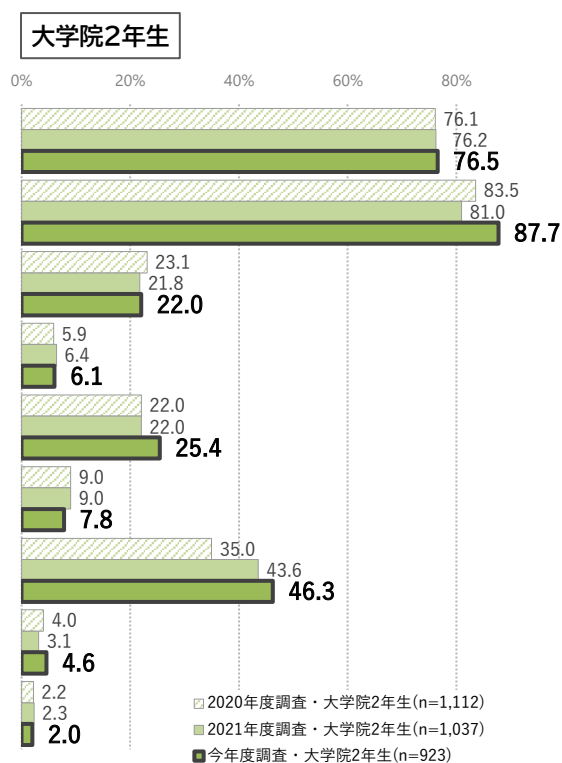
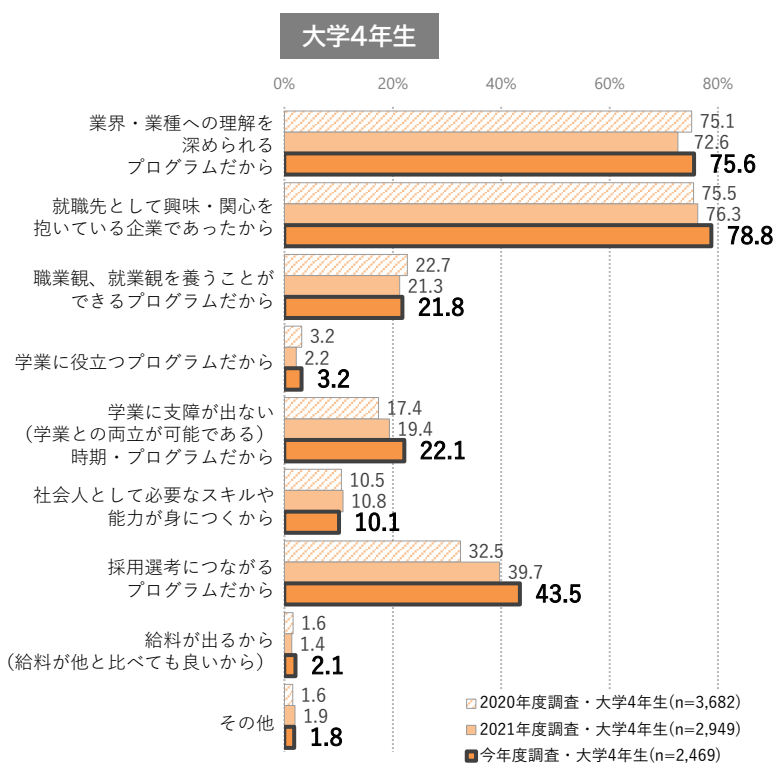
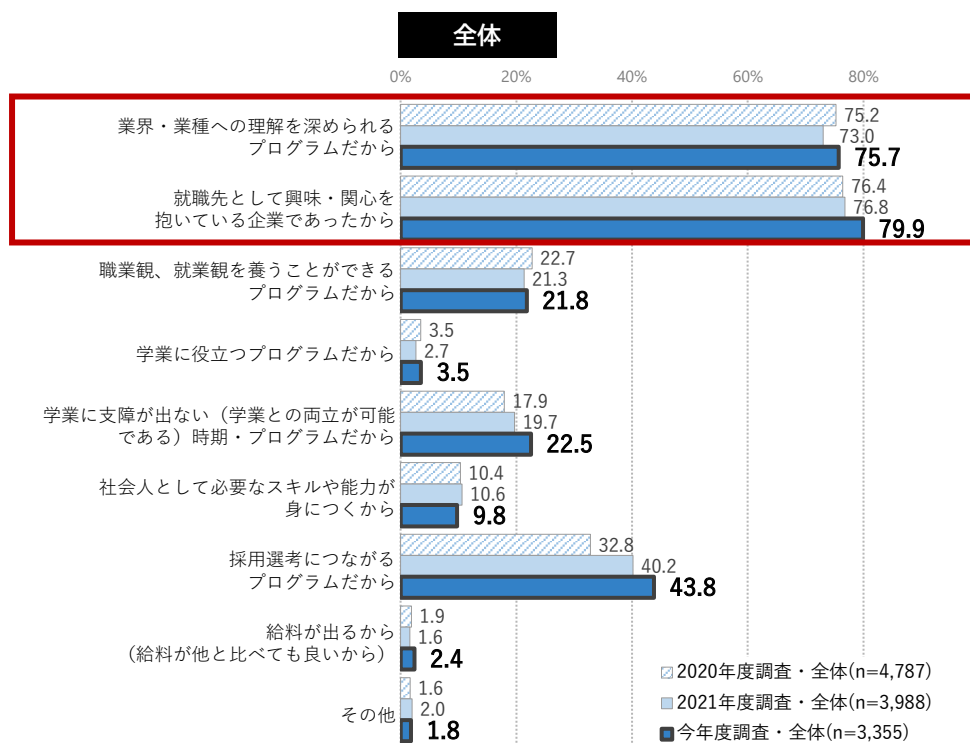
インターンシップ参加後に、インターンシップ参加者を対象とした採用説明会・採用面接等のアプローチを受けたかどうかを集計すると、「採用説明会・セミナーに参加した(2022年2月以前に開催されたもの)」が約6割、「インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内」が約5割、「エントリーの案内」が約4割となった。

2021年度調査と比較すると、「インターンシップ参加者を対象とした早期選考の案内」「エントリーの案内」「人事・リクルーターからの接触」が高くなっている。



⑩インターンシップ先を選択した理由

どのような基準でインターンシップ先を選択したかについて、「就職先として興味・関心を抱いている企業であったから」「業界・業種への理解を深められるプログラムだから」が約8割。また、「採用選考につながるプログラムだから」の回答割合も約4割と比較的高く、過年度調査と比較して高まっている。



(2) インターンシップの効果についての認識

①インターンシップに参加して感じた効果

インターンシップに参加してどのような効果があったと感じたかについて、参加したインターンシップの日数別に集計すると※1、「半日または1日間のインターンシップ」では、「業界・業種を理解することができた」について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が9割以上、「仕事の内容を具体的に知ることができた」も約9割と高くなっている。2021年度調査と比較すると、「会社の雰囲気を理解することができた」「日頃の学修への意欲が上がった」等の項目が高くなっている。一方、「採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた」「参加した企業から内々定を受けることにつながった」等の項目は年々減少傾向にある。

全体

半日間または1日間のインターンシップ(n=1,423)

		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計					
		今年度 調査 (n= 1,423)	2021年 度調査 (n= 3,525)	2020年 度調査 (n= 4,141)			
良い影響	業界・業種を理解することができた	57.7	36.5	2.1	94.2	94.6	95.6
	仕事の内容を具体的に知ることができた	46.8	39.5	8.2	86.4	80.9	80.9
	会社の雰囲気を理解することができた	36.9	41.0	15.0	77.9	70.2	80.4
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役立った	23.7	38.3	24.7	62.0	58.9	60.5
	日頃の学修への意欲が上がった	15.1	25.8	31.2	40.9	31.9	36.7
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	12.7	24.8	30.5	37.5	35.6	32.6
悪い影響	学業に支障が生じた	6.0	9.4	20.7	15.4	11.9	16.5
	部活動・サークル活動に支障が生じた	8.5	11.2	17.8	19.7	13.7	17.3
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	38.0	42.8	12.1	80.8	84.9	84.6
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	42.2	38.3	8.2	80.6	84.7	88.9
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	37.6	34.0	10.3	71.7	74.6	77.7
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	23.7	23.1	18.0	46.8	53.0	60.0
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	17.2	10.6	10.9	27.8	33.8	37.1

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

※1：今年度調査については、「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「1日間」に該当する者、「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「2日間」以上に該当する者とした上で、「参加したうちの最も長いインターンシップについて」答えてもらうよう設問を設定した。2020年度・2021年度調査については、「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、半日間又は1日間参加した」、「インターンシップに複数回参加したうち、半日間又は1日間のインターンシップに参加したことがある」のどちらかに該当する者である。「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、「インターンシップに1回のみ、2日間以上参加した」、「インターンシップに複数回参加したうち、2日間以上のインターンシップに参加したことがある」のどちらかに該当する者である。インターンシップに複数回参加して半日間又は1日間のものと2日間以上のもののいずれにも参加したことがある場合は、参加したことがあるインターンシップについて「半日間又は1日間であったもの」と「2日間以上であったもの」のそれぞれについて回答いただくように設問を設定した。

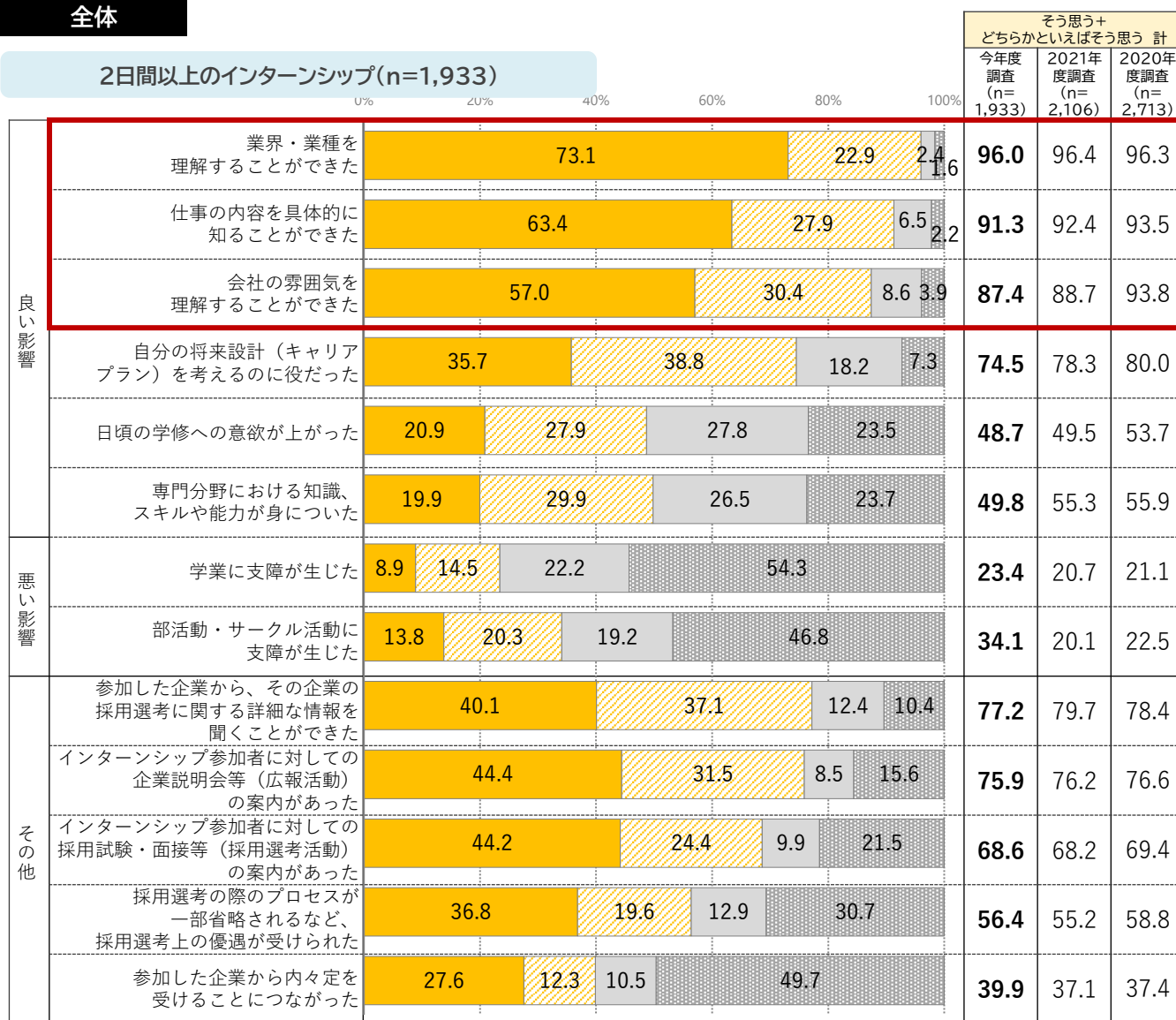
①インターンシップに参加して感じた効果

「2日間以上のインターンシップ」でも、「半日又は1日間のインターンシップ」と同様に、「業界・業種を理解することができた」「仕事の内容を具体的に知ることができた」について、「そう思う」「どちらかといえばそう思う」を合わせた回答割合が9割以上と高くなっている。さらに「会社の雰囲気を知ることができた」も約9割と高い。

2021年度調査と比較すると、「専門分野における知識、スキルや能力が身についた」が低くなっている。また、悪い影響として「部活動・サークル活動に支障が生じた」が1割以上高くなっている。

全体

2日間以上のインターンシップ(n=1,933)



■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ■ そう思わない

①インターンシップに参加して感じた効果

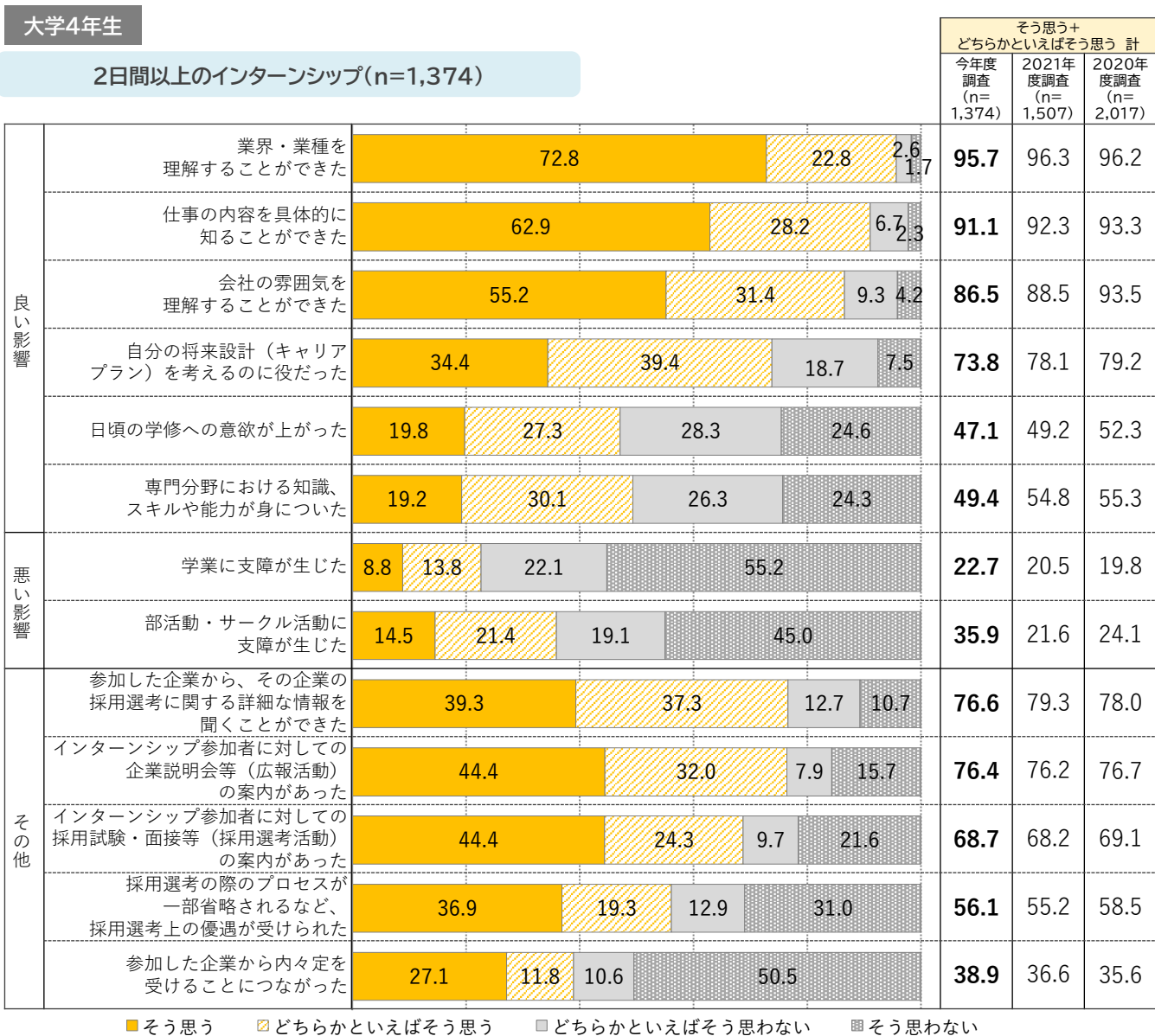
大学4年生

半日間または1日間のインターンシップ(n=1,096)

		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計			今年度 調査 (n=1,096)	2021年 度調査 (n=2,625)	2020年 度調査 (n=3,233)
良い影響	業界・業種を理解することができた	57.6	36.6	2.1 3.8	94.2	94.8	95.7
	仕事の内容を具体的に 知ることができた	46.7	39.5	8.5 5.3	86.2	81.7	81.7
	会社の雰囲気を 理解することができた	36.1	41.4	15.5 7.1	77.4	69.8	80.7
	自分の将来設計（キャリア プラン）を考えるのに役だった	23.4	37.8	25.2 13.7	61.2	59.1	60.3
	日頃の学修への意欲が上がった	15.5	25.5	31.0 28.0	41.0	32.2	36.4
	専門分野における知識、 スキルや能力が身についた	12.9	24.9	30.4 31.8	37.8	36.5	33.2
悪い影響	学業に支障が生じた	5.9 8.7	20.4	65.0	14.6	11.4	16.1
	部活動・サークル活動に 支障が生じた	8.8 11.3	17.7	62.2	20.1	14.4	18.3
その他	参加した企業から、その企業の 採用選考に関する詳細な情報を 聞くことができた	37.4	43.2	12.2 7.2	80.6	85.1	84.6
	インターンシップ参加者に対しての 企業説明会等（広報活動） の案内があった	42.0	38.7	8.2 11.2	80.6	84.8	89.2
	インターンシップ参加者に対しての 採用試験・面接等（採用選考活動） の案内があった	37.5	34.4	10.2 17.9	71.9	74.9	78.1
	採用選考の際のプロセスが 一部省略されるなど、 採用選考上の優遇が受けられた	23.7	23.2	18.1 35.0	46.9	53.4	60.5
	参加した企業から内々定を 受けることにつながった	16.9 10.4	10.8	61.9	27.3	33.9	36.8

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ▩ そう思わない

①インターンシップに参加して感じた効果



①インターンシップに参加して感じた効果

大学院2年生

半日間または1日間のインターンシップ(n=264)

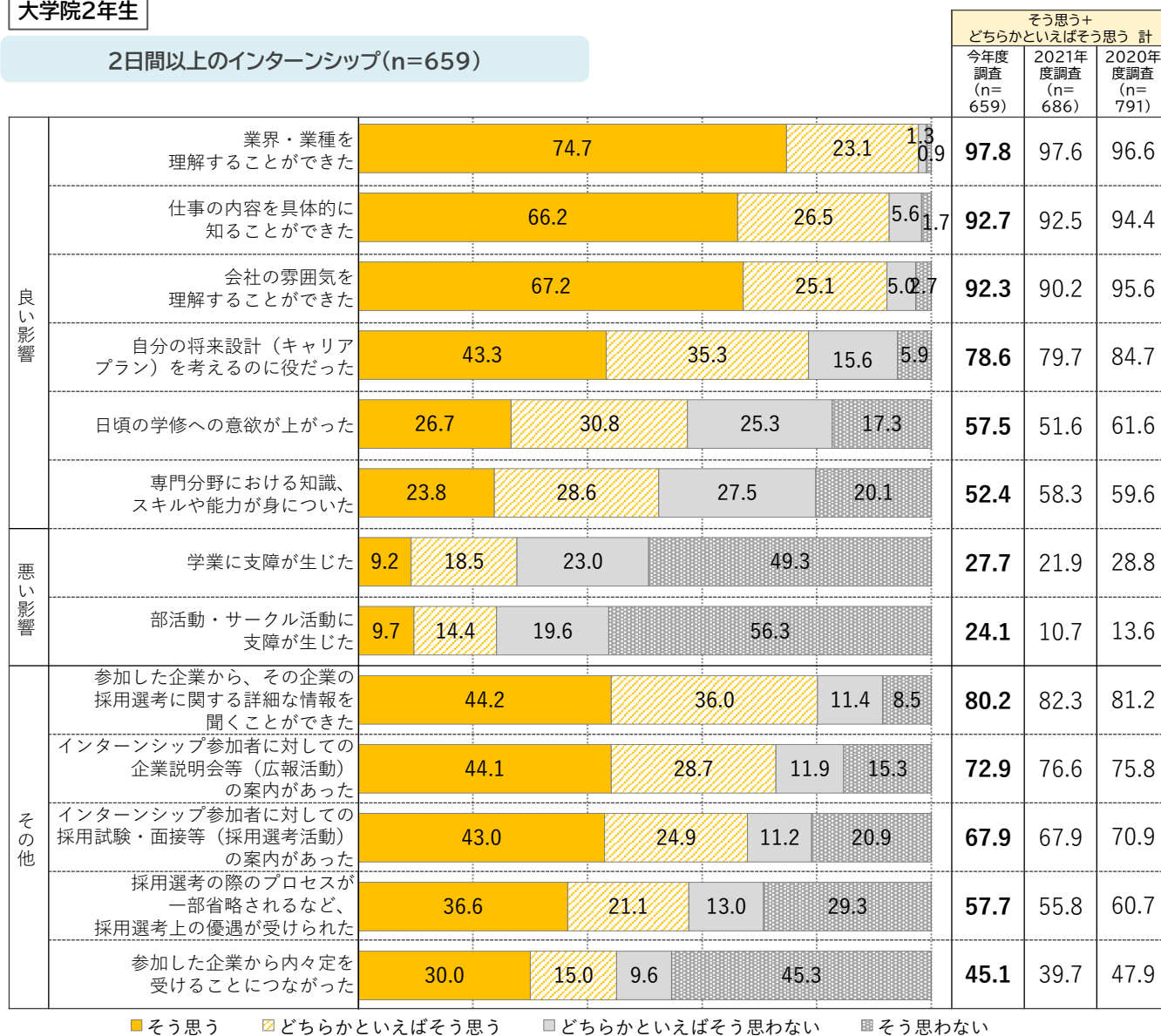
		そう思う+ どちらかといえばそう思う 計						
		今年度調査 (n=264)	2021年度調査 (n=867)	2020年度調査 (n=853)				
良い影響	業界・業種を理解することができた	58.8	35.5	2.6	3.0	94.3	93.2	94.0
	仕事の内容を具体的に知ることができた	48.3	39.3	5.5	6.9	87.6	74.3	74.1
	会社の雰囲気を理解することができた	45.9	37.0	10.0	7.0	82.9	73.0	77.9
	自分の将来設計（キャリアプラン）を考えるのに役立った	27.6	43.5	19.6	9.3	71.1	57.1	62.4
	日頃の学修への意欲が上がった	10.2	29.8	32.9	27.1	40.0	30.1	38.7
	専門分野における知識、スキルや能力が身についた	10.4	23.9	31.5	34.2	34.3	28.0	27.1
悪い影響	学業に支障が生じた	7.0	16.8	24.5	51.7	23.8	16.7	19.2
	部活動・サークル活動に支障が生じた	4.9	9.8	19.2	66.1	14.7	7.9	8.6
その他	参加した企業から、その企業の採用選考に関する詳細な情報を聞くことができた	44.3	37.8	11.5	6.4	82.1	83.8	84.6
	インターンシップ参加者に対しての企業説明会等（広報活動）の案内があった	45.4	34.5	8.4	11.8	79.8	83.8	86.3
	インターンシップ参加者に対しての採用試験・面接等（採用選考活動）の案内があった	38.8	30.6	11.5	19.1	69.5	72.2	74.5
	採用選考の際のプロセスが一部省略されるなど、採用選考上の優遇が受けられた	23.6	21.9	17.2	37.3	45.5	49.6	55.4
	参加した企業から内々定を受けることにつながった	19.8	13.1	11.4	55.7	32.9	32.8	39.5

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ▩ そう思わない

①インターンシップに参加して感じた効果

大学院2年生

2日間以上のインターンシップ(n=659)

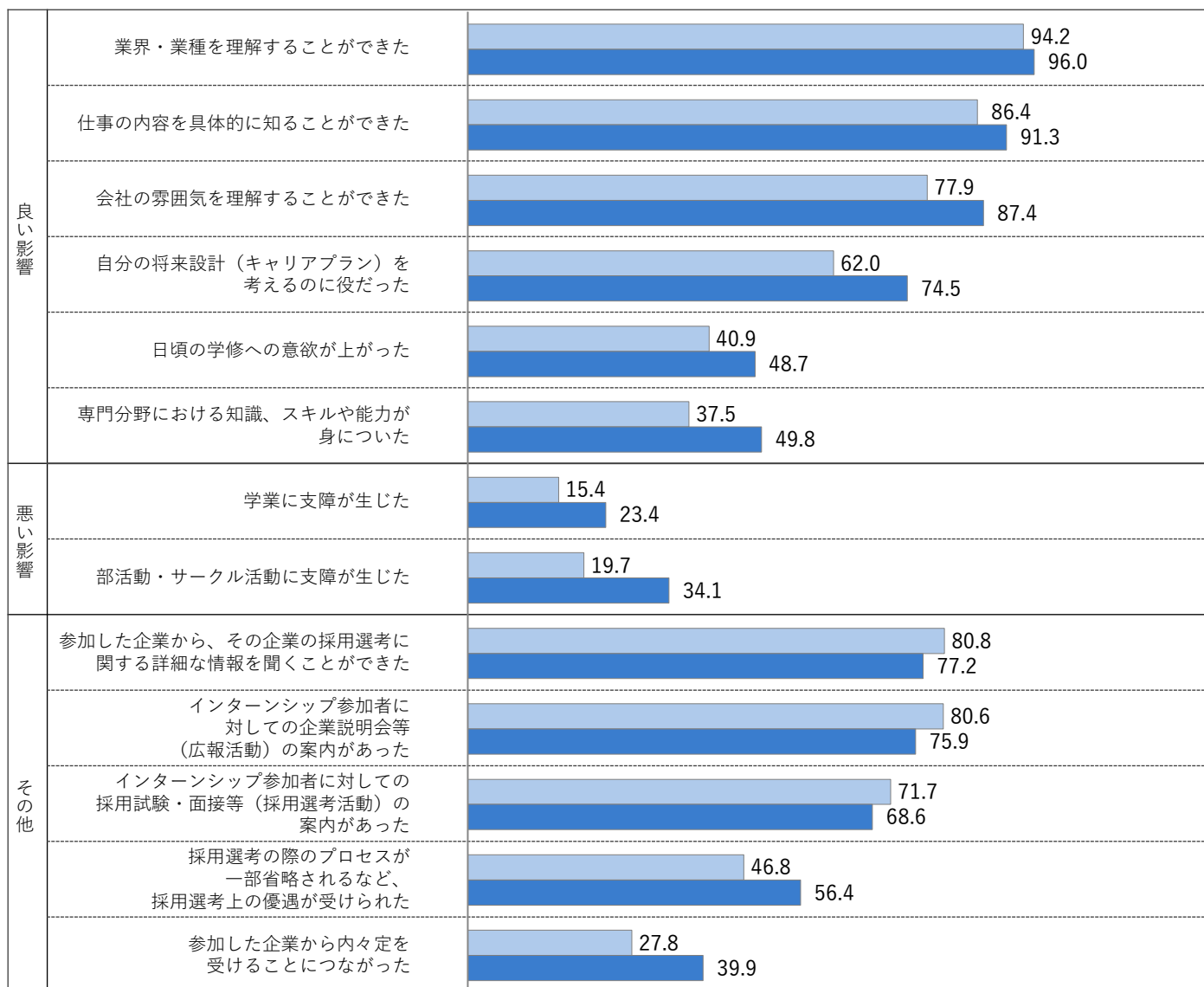


■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う □ どちらかといえばそう思わない ▩ そう思わない

②インターンシップに参加して感じた効果の比較

インターンシップに参加してどのような効果があったと感じたかについて、参加したインターンシップで最も長かった日数別に「そう思う」と「どちらかといえばそう思う」の合計値を比較した。「良い影響」「悪い影響」共に、「半日又は1日間のインターンシップ」に比べ「2日以上インターンシップ」の方が「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答割合が高くなっている。

全体

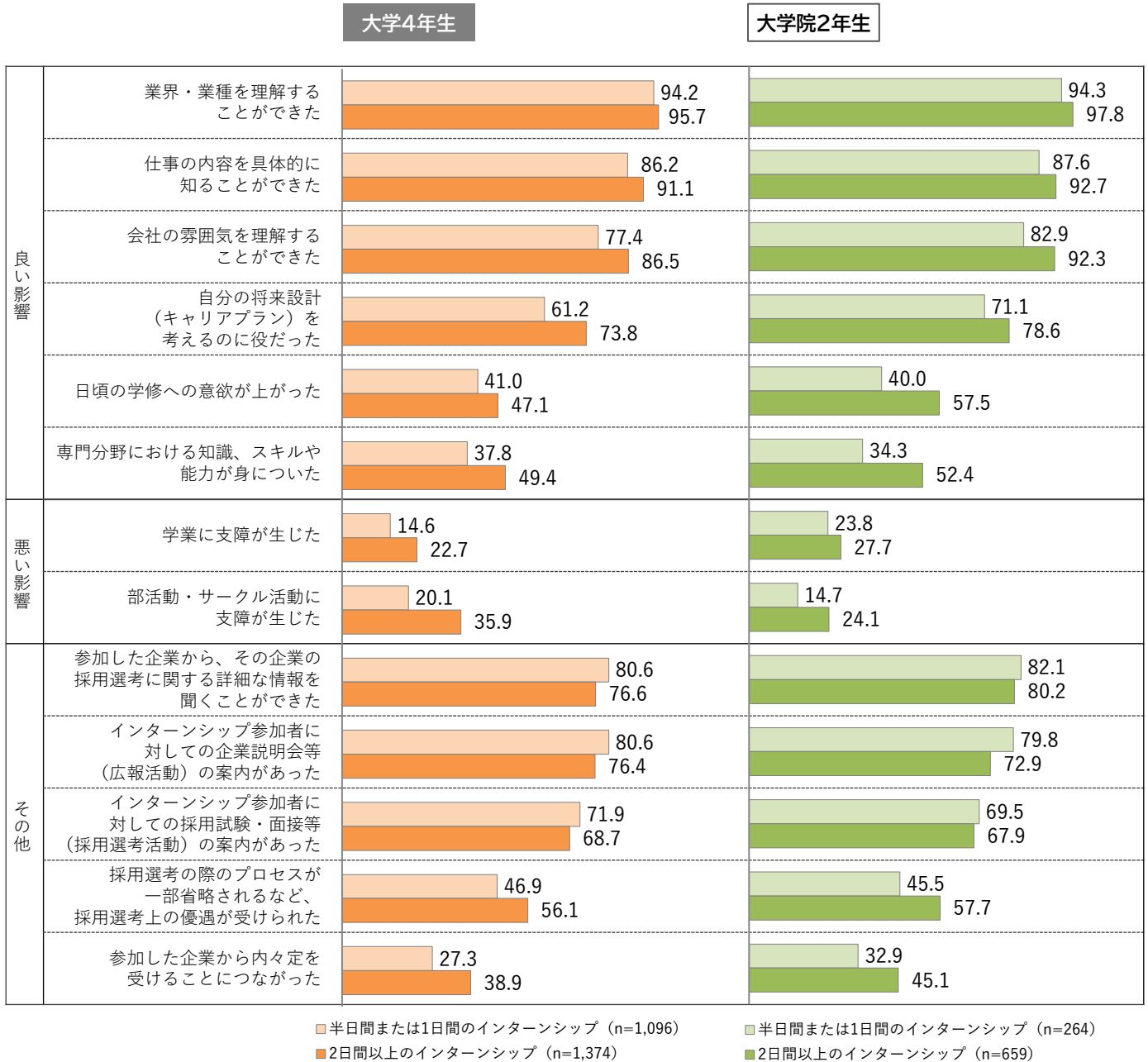


■半日間または1日間のインターンシップ (n=1,423)

■2日間以上のインターンシップ (n=1,933)

※1：「半日間又は1日間のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「1日間」に該当する者である。「2日間以上のインターンシップ」についての集計対象者は、参加したインターンシップのうち最長が「2日間」以上に該当する者である。

②インターンシップに参加して感じた効果の比較



第四章 就職活動内容について

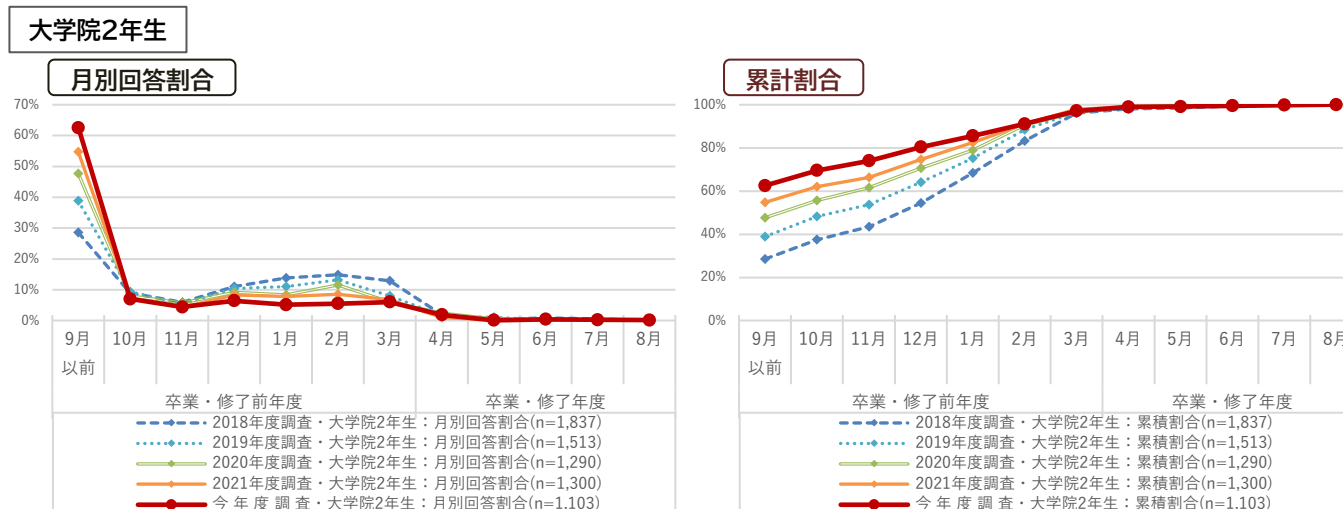
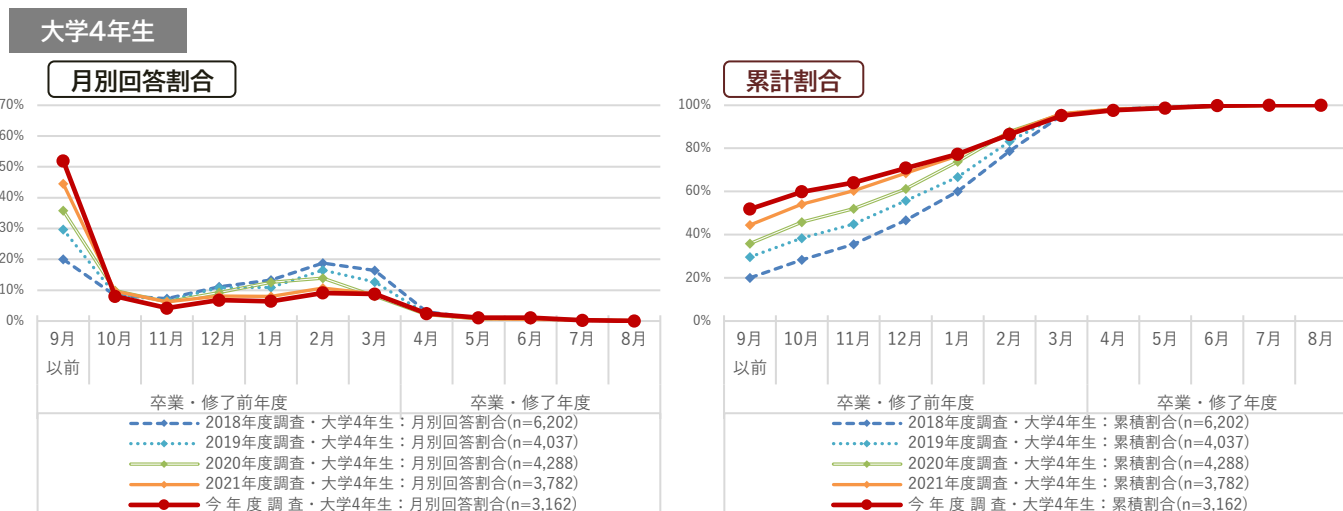
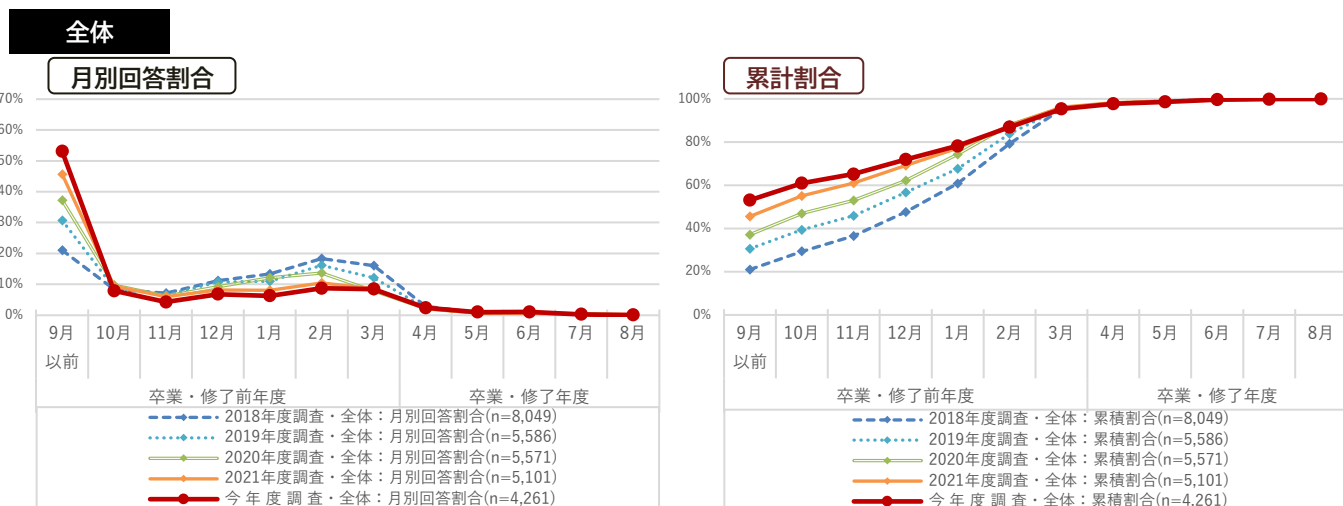
第四章 就職活動内容について

(1) 業界分析開始時期

① 業界や企業に関する分析を開始した時期

いつ頃から業界や企業に関する分析を開始したかについて、「2020年9月以前」の回答割合が約5割で最も高く、次いで「2021年2月」、「2021年3月」の割合が約1割と高くなっている※1。

過年度調査と比較すると、卒業・修了前年度の「9月以前」の回答割合が高まり、「10月」以降が減少するなど、全体的に時期が早まっており、より早期に業界や企業の分析を行う傾向がみられる。



※1：業界や企業に関する分析について「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。また、2019年度までの調査では卒業・修了前年度の「9月以前」を最初の選択肢項目としていたが、2020年度調査以降では「6月以前」を最初の選択肢項目として設定して調査をした。ただし、過年度調査との比較を行う上では、「6月以前」「7月」「8月」「9月」との回答を「9月以前」として再集計をしている（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

①業界や企業に関する分析を開始した時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	29.6	12.3	6.6	4.5	7.9	4.2	6.7	6.3	8.7	8.4	2.4	0.9	1.0	0.3	0.0
累積割合	29.6	41.9	48.6	53.1	61.0	65.2	72.0	78.3	86.9	95.4	97.8	98.7	99.7	100.0	100.0

大学4年生

	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	28.4	12.3	6.6	4.6	8.0	4.2	6.8	6.4	9.1	8.8	2.4	1.0	1.1	0.3	0.0
累積割合	28.4	40.7	47.3	51.9	59.9	64.1	70.9	77.3	86.4	95.2	97.6	98.6	99.7	100.0	100.0

大学院2年生

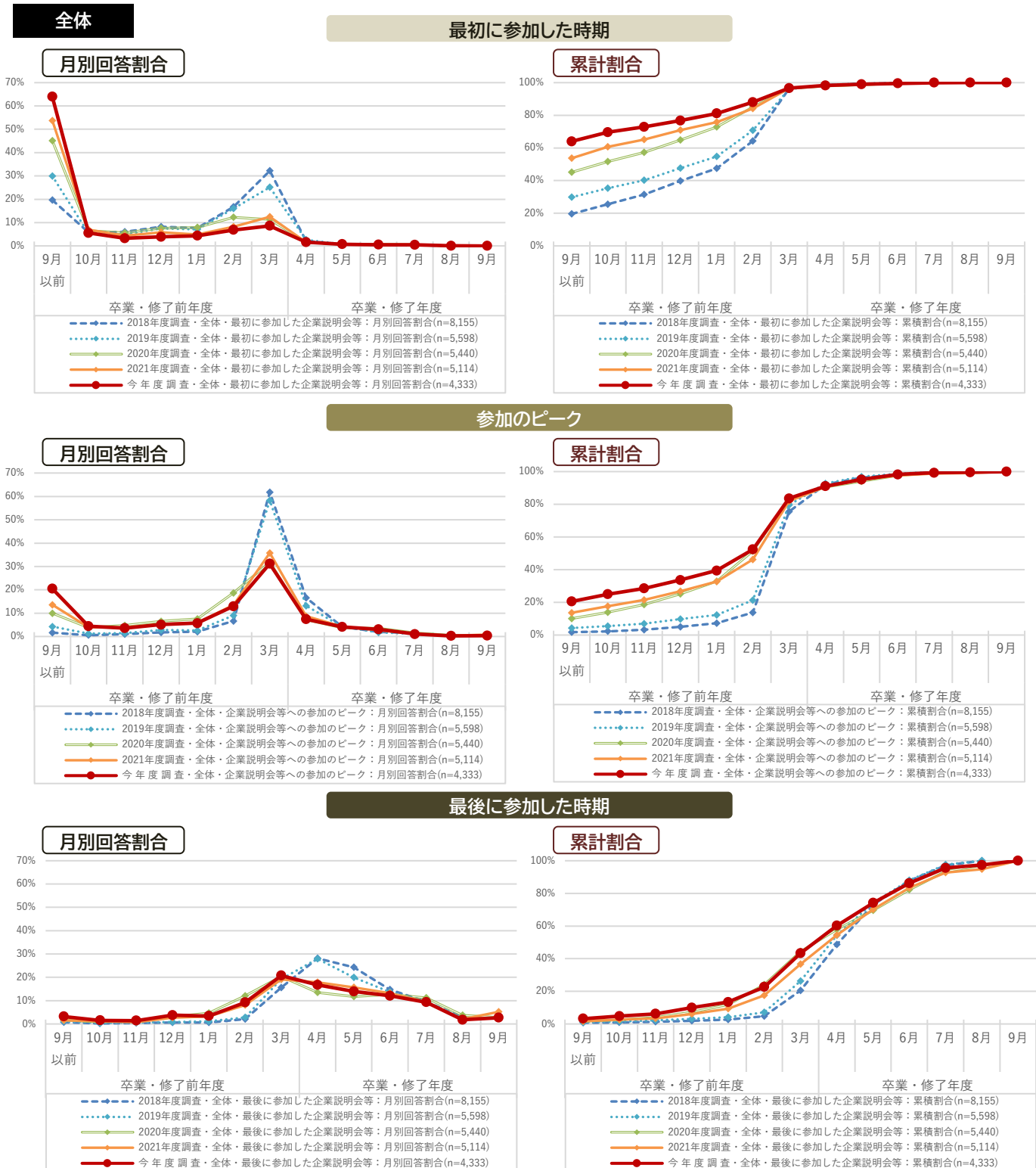
	6月 以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
月別回答割合	38.9	12.1	7.0	4.5	7.0	4.4	6.4	5.2	5.5	6.0	1.9	0.1	0.4	0.3	0.2
累積割合	38.9	51.0	58.0	62.5	69.5	74.0	80.4	85.6	91.1	97.1	99.0	99.1	99.5	99.8	100.0

(2) 企業説明会やセミナー等の参加状況

①企業説明会やセミナー等の参加時期

企業説明会やセミナー等について、「最初に参加した時期」は、広報活動開始時期前である「2021年9月以前」の回答割合が約6割と最も高くなっている※1。「参加のピーク」については、約3割が「2022年3月」と回答しており最も割合が高い※2。「最後に参加した時期」については、「2022年3月」の回答割合が約2割と最も高く、「2022年4月」「2022年5月」と続く。

過年度調査と比較すると、「最初」「ピーク」「最後」共に、時期が早まっている。



※1：企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

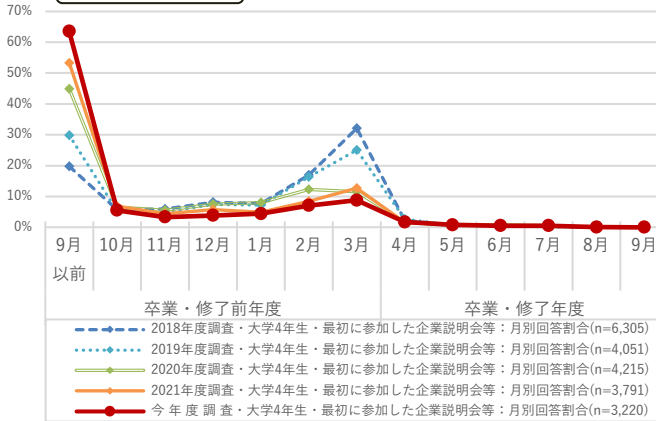
※2：「参加のピーク」および「最後に参加した時期」について、今年度調査では「2022年9月以降（予定）」を選択肢として設けているが、グラフ中では「卒業・修了年度9月」の値として示している（以下、就職活動の時期に関する調査項目について同様）。

①企業説明会やセミナー等の参加時期

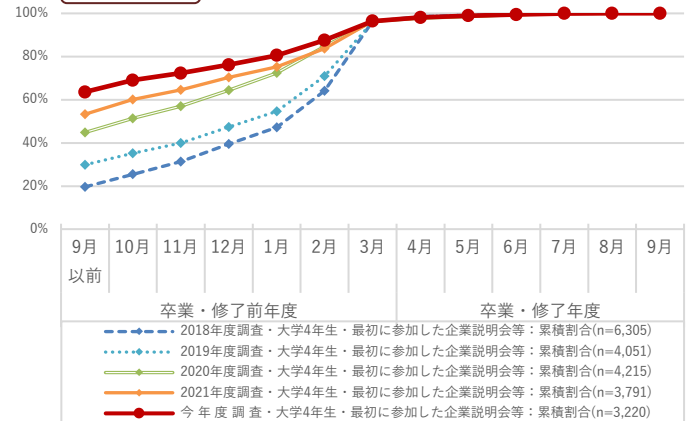
大学4年生

最初に参加した時期

月別回答割合

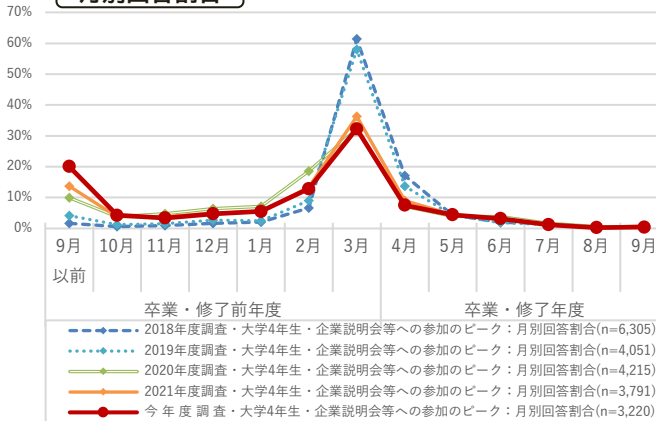


累計割合

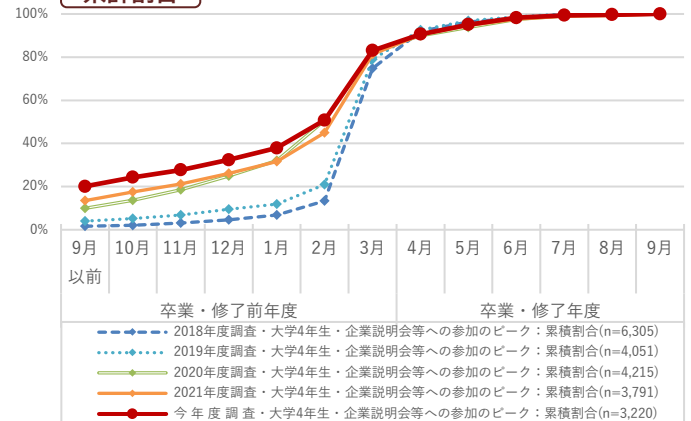


参加のピーク

月別回答割合

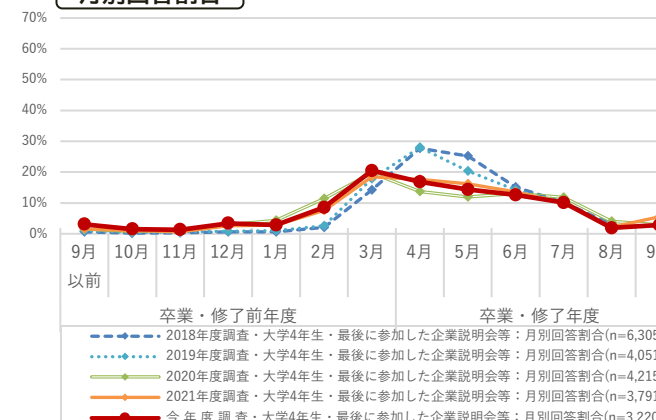


累計割合

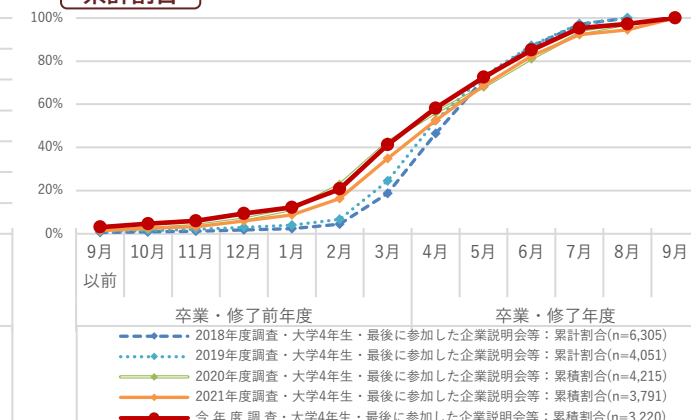


最後に参加した時期

月別回答割合



累計割合

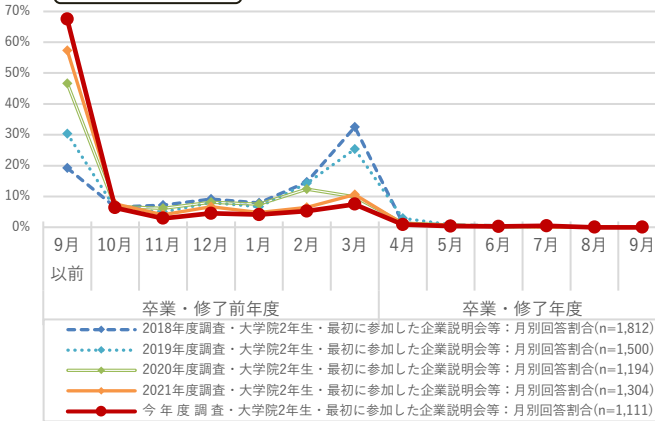


①企業説明会やセミナー等の参加時期

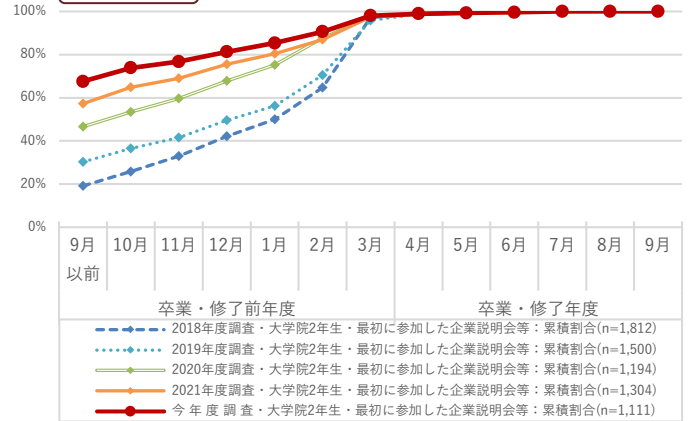
大学院2年生

最初に参加した時期

月別回答割合

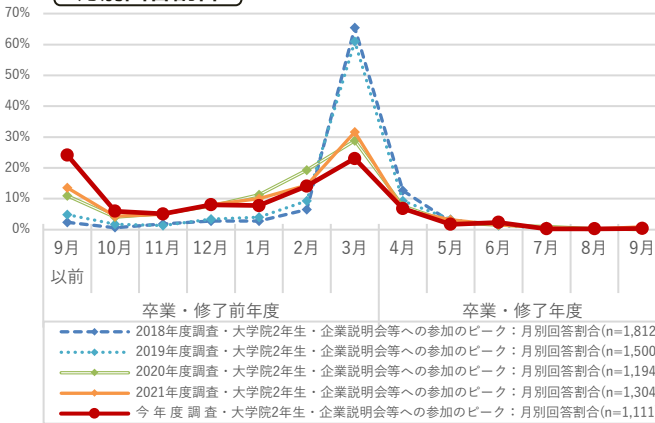


累計割合

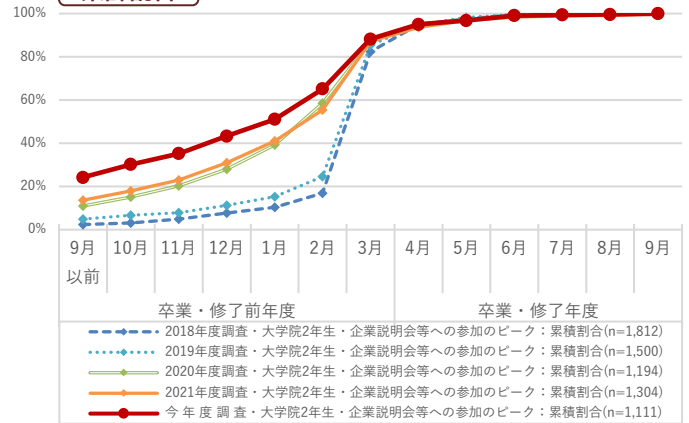


参加のピーク

月別回答割合

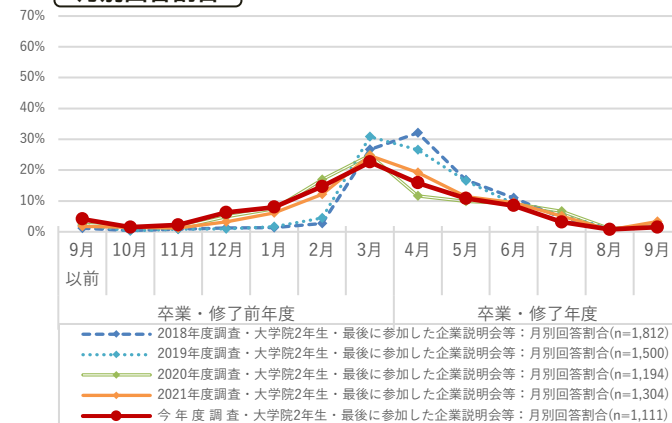


累計割合

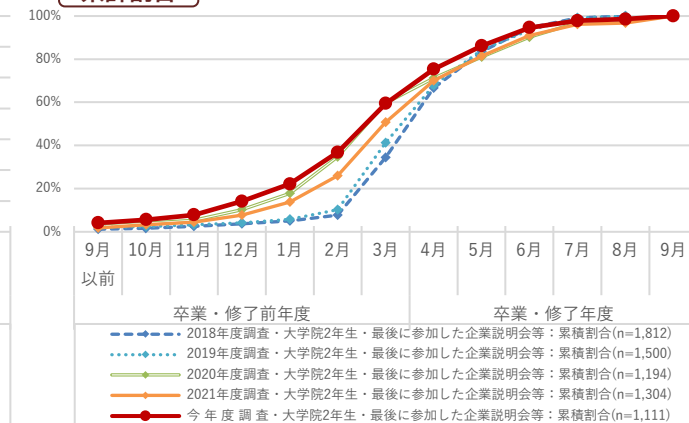


最後に参加した時期

月別回答割合



累計割合



①企業説明会やセミナー等の参加時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.6	13.6	8.9	3.9	5.6	3.3	3.9	4.4	6.9	8.6	1.6	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.6	51.2	60.1	64.0	69.6	72.8	76.7	81.1	88.0	96.6	98.2	98.9	99.5	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	3.1	4.5	8.8	4.2	4.4	3.6	5.1	5.7	13.0	31.2	7.5	4.1	3.1	1.1	0.3	0.4
累積割合	3.1	7.6	16.3	20.5	25.0	28.6	33.7	39.4	52.4	83.6	91.1	95.2	98.3	99.3	99.6	100.0
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.8	0.9	0.8	0.6	1.5	1.4	3.8	3.4	9.2	20.7	16.8	13.9	12.1	9.3	1.8	2.7
累積割合	0.8	1.7	2.6	3.2	4.8	6.2	10.0	13.4	22.6	43.4	60.2	74.1	86.2	95.5	97.3	100.0

大学4年生

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.7	13.7	8.5	3.7	5.5	3.3	3.8	4.4	7.1	8.8	1.7	0.8	0.5	0.5	0.1	0.0
累積割合	37.7	51.3	59.8	63.5	69.0	72.3	76.1	80.5	87.6	96.4	98.1	98.9	99.4	99.9	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	2.9	4.4	8.7	4.0	4.2	3.4	4.7	5.5	12.9	32.3	7.5	4.4	3.2	1.2	0.3	0.4
累積割合	2.9	7.4	16.1	20.1	24.3	27.7	32.4	37.9	50.8	83.0	90.6	95.0	98.2	99.3	99.6	100.0
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.8	0.9	0.8	0.6	1.5	1.3	3.4	2.8	8.5	20.5	16.9	14.4	12.6	10.1	1.9	2.8
累積割合	0.8	1.8	2.5	3.1	4.7	6	9.4	12.2	20.8	41.3	58.2	72.5	85.1	95.2	97.2	100

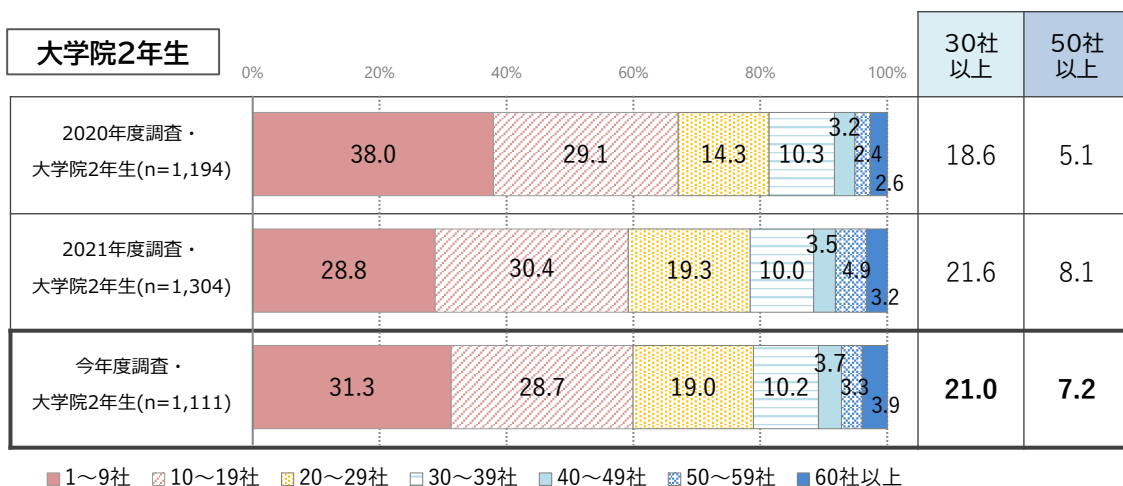
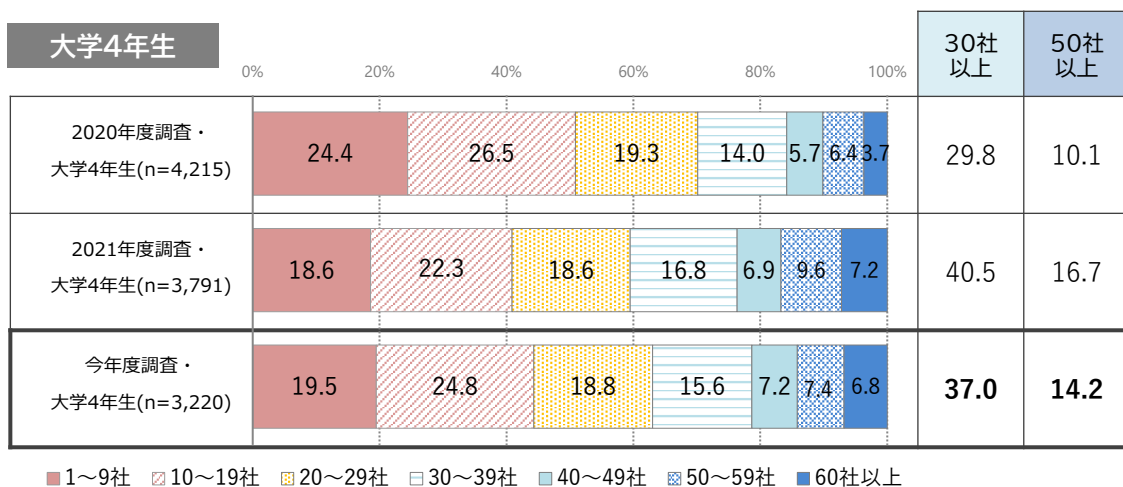
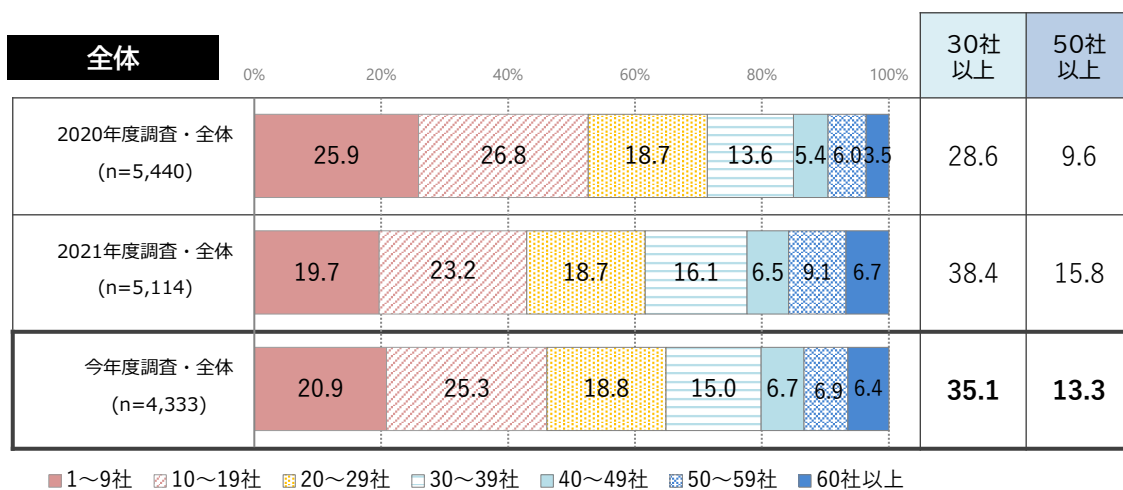
大学院2年生

最初の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	37.5	13.0	11.8	5.2	6.3	2.9	4.5	4.1	5.2	7.4	0.9	0.4	0.2	0.5	0.0	0.0
累積割合	37.5	50.5	62.3	67.5	73.8	76.7	81.3	85.4	90.6	98.0	98.9	99.3	99.5	100.0	100.0	100.0
参加のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	4.5	4.8	8.9	6	6	5.1	8	7.8	14.1	23	6.9	1.7	2.3	0.3	0.3	0.3
累積割合	4.5	9.3	18.2	24.2	30.2	35.2	43.3	51	65.1	88.2	95	96.8	99.1	99.4	99.7	100
最後の参加	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.9	0.8	1.4	1.1	1.5	2.2	6.3	8	14.7	22.6	15.9	10.8	8.5	3.2	0.8	1.5
累積割合	0.9	1.7	3	4.1	5.6	7.9	14.1	22.1	36.8	59.4	75.3	86.1	94.6	97.8	98.5	100

②企業説明会やセミナー等に参加した回数

企業説明会やセミナー等に参加した回数について、「10～19社」とした者の割合が約3割、「1～9社」「20～29社」とした者の割合がそれぞれ約2割となっている。なお、30社以上の企業説明会やセミナー等に参加した者が約4割、50社以上の者は約1割となっている。

2021年度調査と比較すると、30社以上、50社以上共に低くなっている。



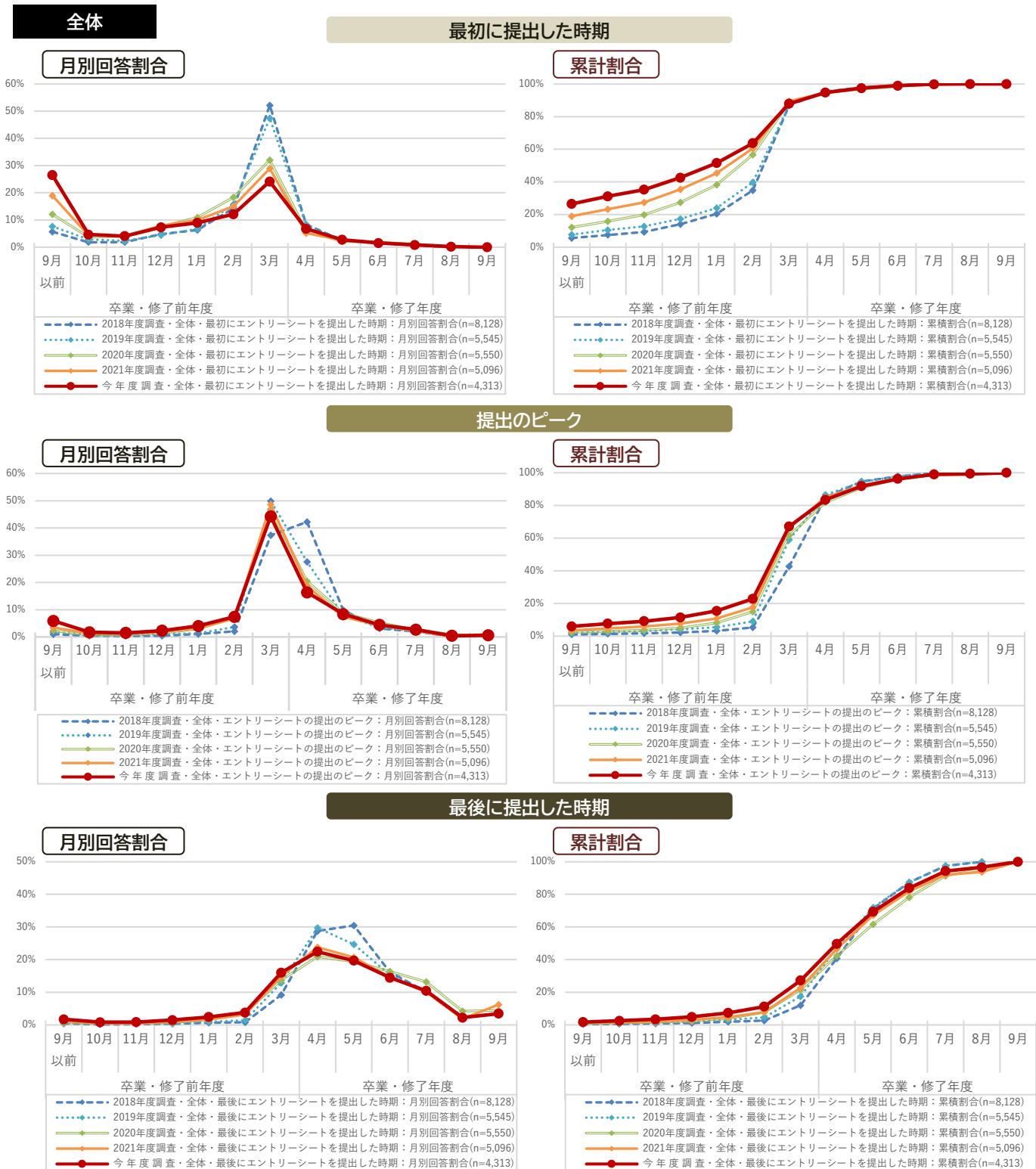
※1：企業説明会やセミナー等に「特段参加しなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

(3) エントリーシートの提出状況

①エントリーシートの提出時期

エントリーシートの提出時期について、「最初に提出した時期」は、「2021年9月以前」の回答割合が約3割と「2022年3月」をわずかに上回り最も高くなっている。「提出のピーク」は「2022年3月」の回答割合が約4割と最も高く、「最後に提出した時期」については、「2022年4月」の回答割合が約2割と最も高い。

過年度調査と比較すると、「最初」は今年度調査で初めて卒業・修了前年度の9月の回答割合が最も高くなった。「ピーク」「最後」に関しては、卒業・修了前年度の3月までの段階の割合が高まり、早期化の傾向がみられる。



※1：エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

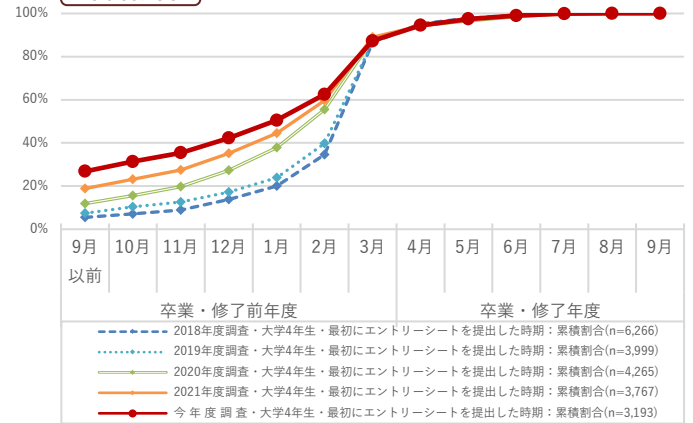
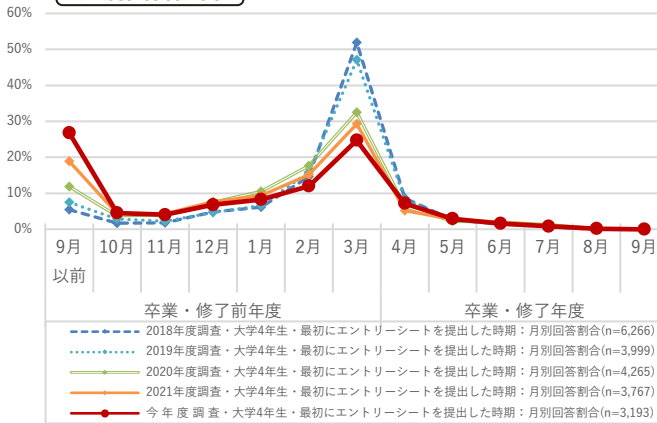
①エントリーシートの提出時期

大学4年生

最初に提出した時期

月別回答割合

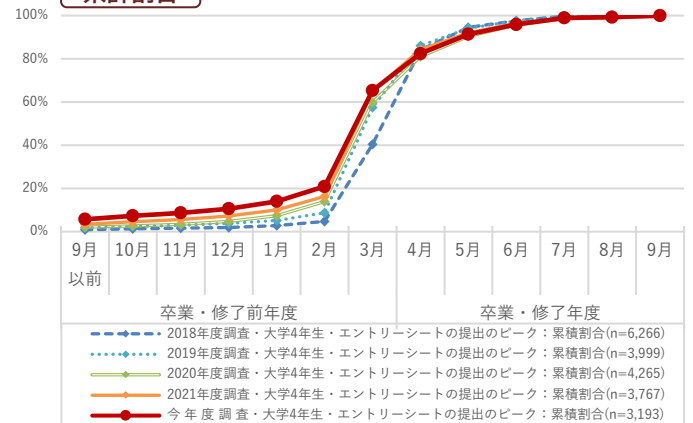
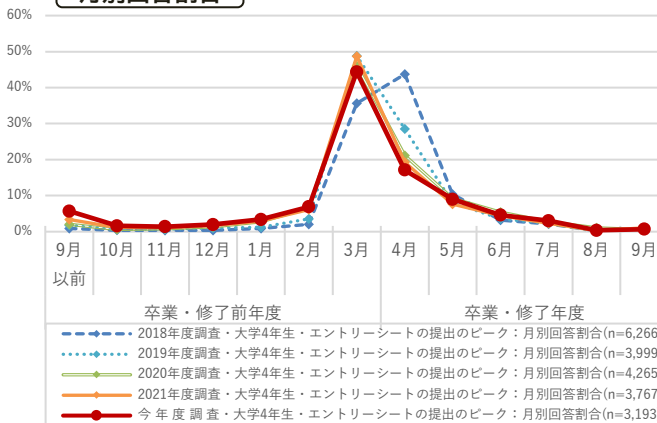
累計割合



提出のピーク

月別回答割合

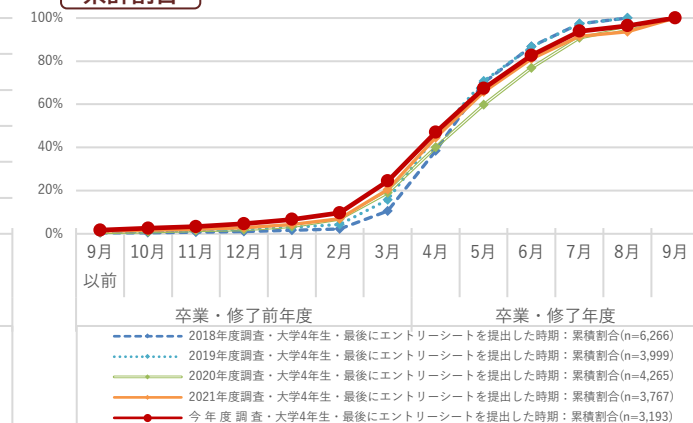
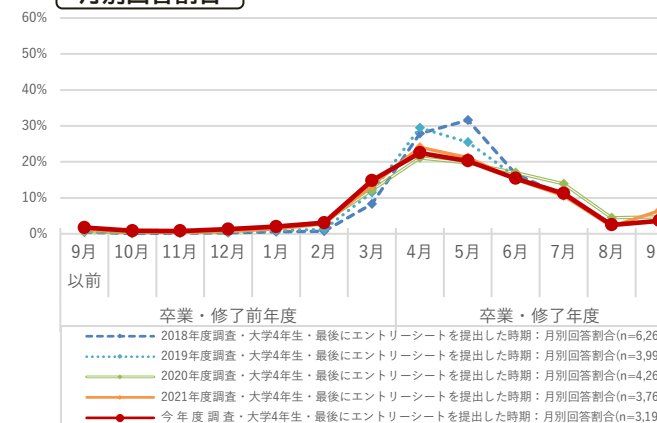
累計割合



最後に提出した時期

月別回答割合

累計割合

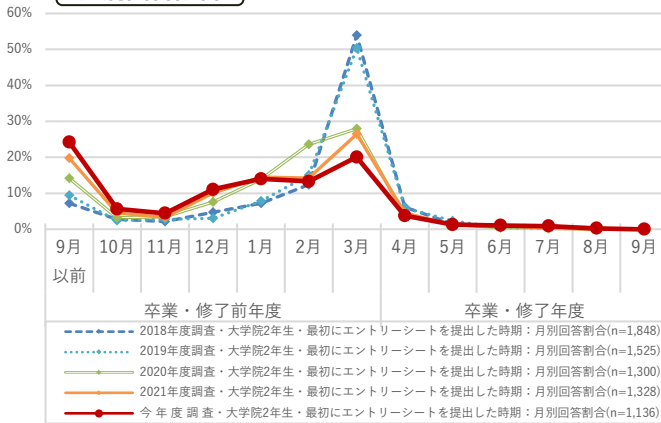


①エントリーシートの提出時期

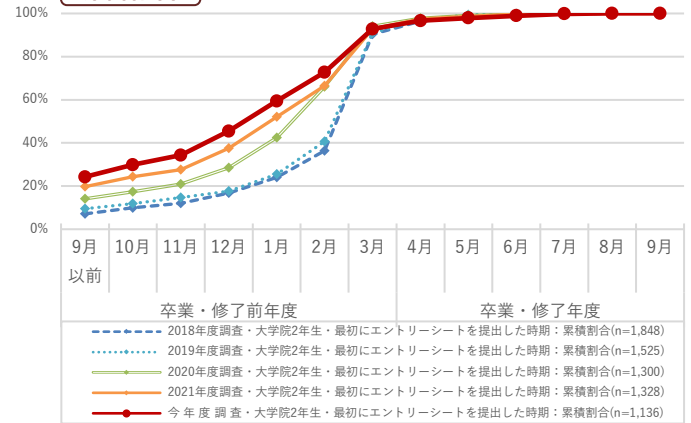
大学院2年生

最初に提出した時期

月別回答割合

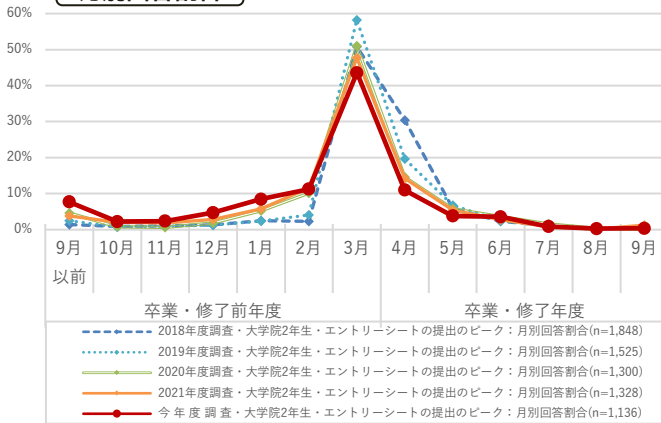


累計割合

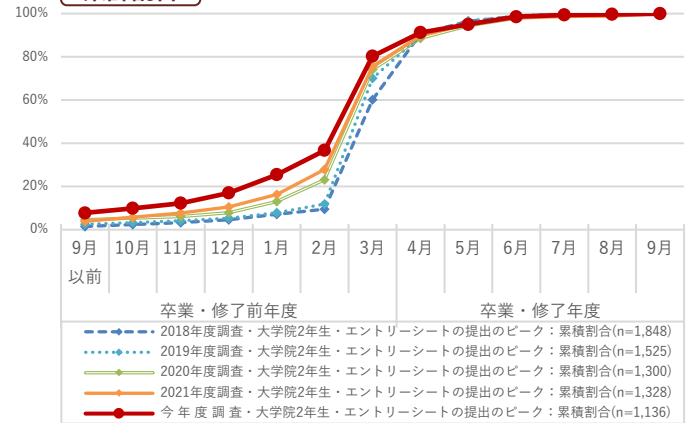


提出のピーク

月別回答割合

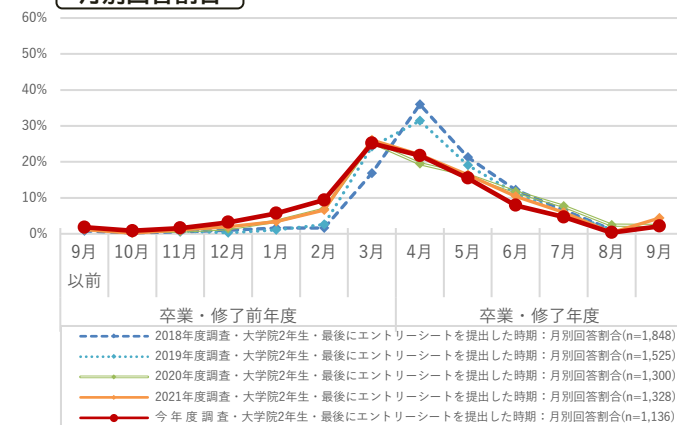


累計割合

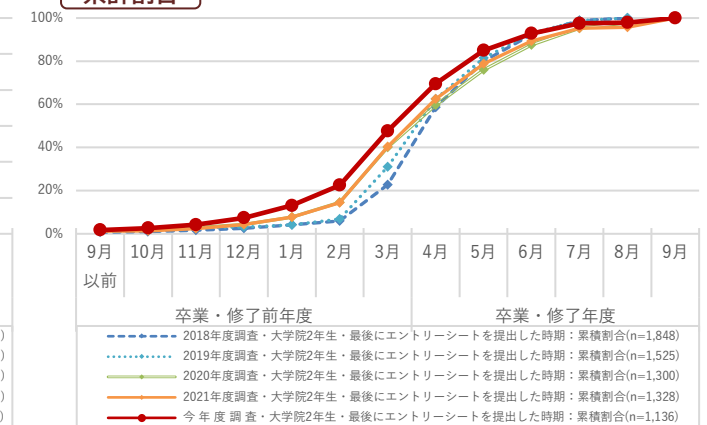


最後に提出した時期

月別回答割合



累計割合



①エントリーシートの提出時期

【今年度調査・詳細データ】※全て%

全体

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	14.4	7.6	2.4	2.0	4.7	4.1	7.3	9.0	12.1	24.2	6.8	2.8	1.5	0.8	0.2	0.0
累積割合	14.4	22.1	24.5	26.5	31.2	35.3	42.6	51.6	63.7	87.9	94.7	97.4	99.0	99.8	100.0	100.0
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.9	2.2	1.3	0.5	1.7	1.5	2.3	4.0	7.4	44.3	16.4	8.4	4.4	2.7	0.4	0.6
累積割合	1.9	4.1	5.4	5.9	7.6	9.1	11.4	15.4	22.8	67.1	83.5	91.8	96.3	99.0	99.4	100.0
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.3	0.4	0.5	0.8	0.9	1.5	2.4	3.8	16.0	22.4	19.7	14.5	10.4	2.2	3.5
累積割合	0.6	0.9	1.2	1.7	2.6	3.5	5.0	7.4	11.2	27.2	49.7	69.4	83.9	94.3	96.5	100.0

大学4年生

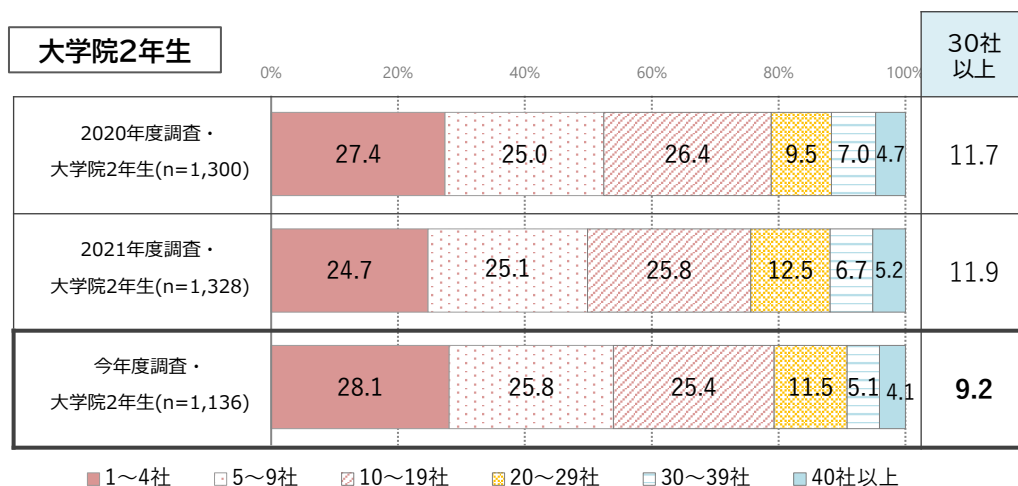
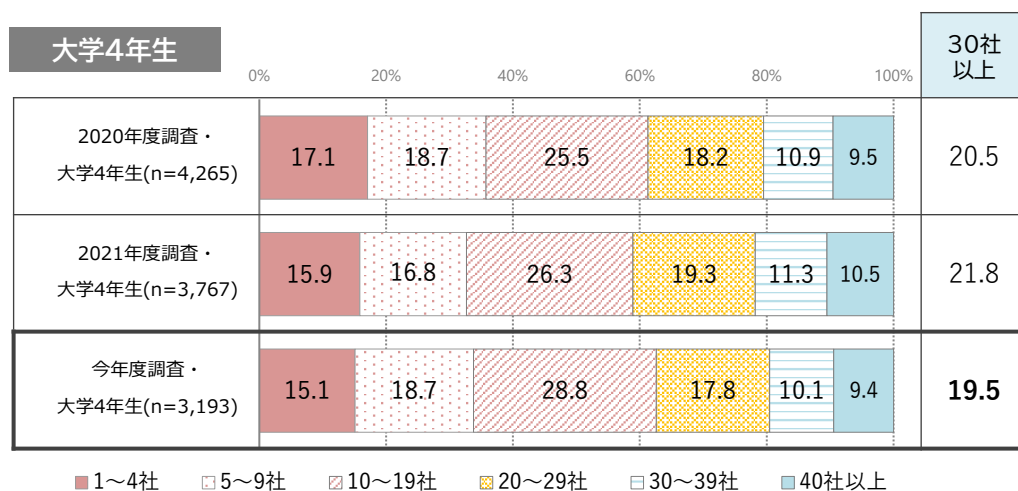
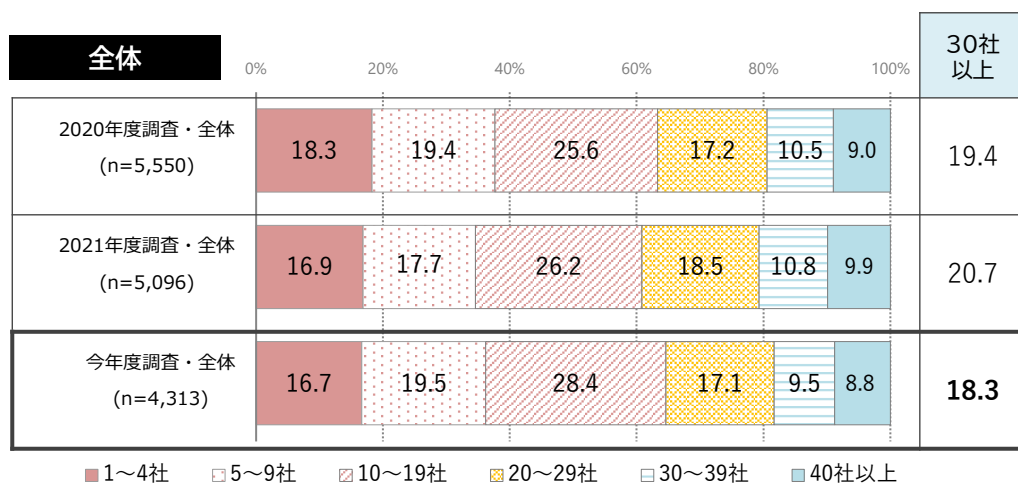
最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	14.3	7.9	2.5	2.1	4.5	4	6.8	8.3	12	24.7	7.2	3	1.6	0.8	0.2	0
累積割合	14.3	22.2	24.8	26.8	31.4	35.4	42.2	50.5	62.5	87.2	94.4	97.4	99	99.8	100	100
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	1.8	2.1	1.3	0.5	1.6	1.4	1.9	3.4	6.9	44.4	17.1	9	4.6	3	0.4	0.7
累積割合	1.8	3.9	5.2	5.7	7.3	8.7	10.6	14	20.9	65.3	82.4	91.4	95.9	99	99.3	100
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.6	0.3	0.4	0.5	0.8	0.8	1.3	2.0	3.0	14.8	22.5	20.3	15.4	11.2	2.5	3.6
累積割合	0.6	0.9	1.3	1.7	2.6	3.3	4.6	6.6	9.7	24.5	47.0	67.3	82.7	93.9	96.4	100.0

大学院2年生

最初の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	15.0	5.5	1.9	1.8	5.7	4.4	11.1	14.0	13.3	20.1	3.8	1.3	1.0	0.9	0.3	0.0
累積割合	15.0	20.6	22.4	24.2	29.9	34.3	45.4	59.4	72.7	92.8	96.6	97.8	98.9	99.7	100.0	100.0
提出のピーク	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	2.9	2.8	1.2	0.8	2.2	2.4	4.7	8.5	11.3	43.6	11	3.8	3.6	0.8	0.3	0.3
累積割合	2.9	5.7	6.9	7.7	9.9	12.2	16.9	25.4	36.7	80.2	91.2	95	98.6	99.4	99.7	100
最後の提出	6月以前	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月以降(予定)
月別回答割合	0.4	0.5	0.3	0.6	0.8	1.6	3.2	5.7	9.4	25.2	21.7	15.5	7.9	4.7	0.4	2.1
累積割合	0.4	0.9	1.2	1.8	2.6	4.2	7.4	13.1	22.5	47.7	69.4	84.9	92.8	97.5	97.9	100.0

②エントリーシートの提出数

何社にエントリーシートを提出したかについて、「10～19社」であった者の割合が約3割で最も高くなっている。
 なお、30社以上にエントリーシートを提出した者が約2割となっている。
 2021年度調査と比較すると、「30社以上」の回答割合がやや低くなっている。



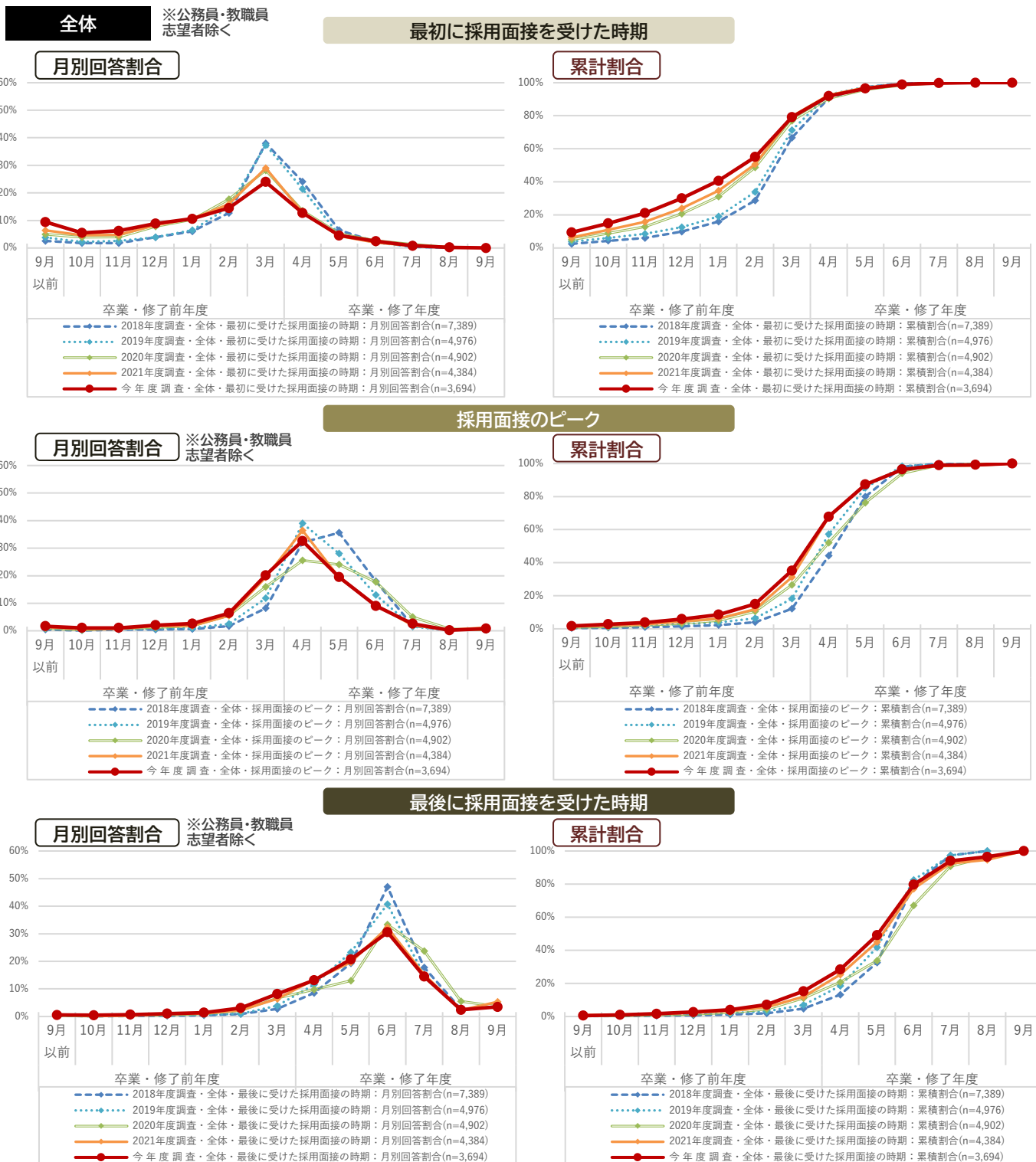
※1：エントリーシートの提出を「特段行わなかった」と回答した者は、集計の対象外とした。

(4) 採用面接の参加状況

①採用面接の参加時期

採用面接の時期について、「最初に受けた採用面接の時期」は、広報活動開始時期である「2022年3月」の回答割合が約2割で最も高くなっている※1。「採用面接のピーク」は「2022年4月」が約3割と最も高く、採用・選考活動開始時期である6月より前にきている。「最後に受けた採用面接の時期」については、採用・選考活動開始時期である「2022年6月」の回答割合が約3割と最も高くなっている。

過年度調査と比較すると、「最初」は卒業・修了前年度9月以前の時点から早期化の傾向がみられる。「ピーク」「最後」については、卒業・修了前年度1月あたりから、早期化の傾向がみられる。



※1：公務員や教職員志望者に関しては、調査実施時点で採用の面接等が行われていないと想定されたことから、ここでは集計の対象外とした。また、その上で、採用面接について「特段受けなかった」と回答した者は集計の対象外とした。